1935

り機を購

南京政府、英會社

て話題に富んでゐる人であるか

無易く慙識

に支援ふものである

年を語る座談會

五十五

又楽得の影

航空事業に對する

認識なほ不足

四王天延孝氏の意見合いき

電野策に乗出した 図画通】目前に迫つ

た な深め得るものでを職信してゐる様に な氣道ひは更にないものさして寛

変を得、整摩首根の施建方針並に 財政方針遊談は十六日の閣議で称

完成を急ぐ

齋藤首相、けふ

岩槻総裁ご會見

議會に際し援助懇請

についての論難であるが軍部監局さしては軍紀問題につ

縦であるが撃部驚辱さしては軍紀問題については現に對策を講じ何等懸念すべきものな縁の事性に對する軍部監局の措置に對するもの、及び先の聲明の趣旨が議會慰練が歪威嚇の目眩に出たものと解せら

- 部關係問題を論難

議會の言論抑壓を意味するものでない所以を明答する方針である。力説し、電影艦間に繋する繁明についてはその事質を明示してこの種の不識なる策動

海軍省の議會對策

答辯方針を慎重に講究

程閣僚の諒解

田中隆三氏

議員辭任

一島選出代議士田中隆三氏は織て文様であり民政態の島老秋田駅第文様であり民政態の島老秋田駅第

界 木 鈴 人行要 治代喜本婦 人輔網 盛 武 村 本 人剛印 地香一冊則國公東市連大 社報日測滿 社會式棒 领行費

ルピン

國海軍會議

近く新嘉坡で開く

て決定する一機様である

時三十分散館した

電々會耐々屋

熊状で同時に新鑾工事の着手を見の動地を大同廳場に戀更し、本年

年內完成不可能

蘇聯實行豫算

三十億留の黒字

なは機能の脚脚を繋ずる膨終上をしたが、同方面の都市整理は今後であれる。

無水さ同時に新華江事の響手を見 が より新京に移物するのは来年度で あ 可能の點から電々飲料本社が大連 が より新京に移物するのは来年度で

採用新社員 中等學校卒業生の中 部は滿洲卒業生を主に

一九三三年度豫算議入の部は計畫三百五十億留に對も三百五十億留に對も三百五十億留に對も三百五十億留に對も三百五十億留に對も三百五十億留に對と三百五十億留に對と二十三億留に對し二百五十一億留、武田の市業活融のため取引稅並に國民より才多資金吸收も決定。 がでも三億六千萬留の離算計畫三百三十一次五ケ年計畫第一年投公債がの加入增加によるものである、なほ國民よりする資金吸收も決定に対する資金吸收も決定に対する。

名を増加三百五 撃後卒業生を記さして採用する如が本年は配業の 以上卒業生事務系統九十名を在滿質は前年度は二 になつてゐる、なほ既報惠門學校

く個へられたのは誤りである

同じ菜の帽子を減るさ、スネ

子間は、典子がコロンバン

鐵道 部業務改善 中堅社員養成に努力

課長任命

外務省調查部

原東京十七日登園通別外務省ではスの脚舎部の事務開始の段取さなり近える。 く左の課長性命の響 大使箭舎記官 水澤 孝策 か

は スで、オレンデエードか何かな飲 つたのに」 えて、オレンデエードか何かな飲 つたのに」 んだらしい鬼子は、背の高い空の 「うむ」 かラスな前にして、難く來た子離 「まあ。生意な、不服さうに、にらんでゐた。 離ったの」 「素物の生命」

出版、現場見習 第一方針さら たが、人事関心 さが最も便利であることでこれの 臓経・気臓に整手とたものであると 近く東京で行はれる九年度整門製在 近く東京で行はれる九年度整門製在 は土肥課送等の詮鰭委員主共に線 は土肥課送等の詮鰭委員主共に線 は土肥課送等の詮鰭委員主共に線 に

任第二課長

任第三課長

在第四縣長

「歸ればい、のに……」

大使館書記官 山形

なっきレデオに云ふらんではない

「ほかり

一事機なんぞパスした

學校以上新人 た、神田氏の資格は勿論手傳役で 田人事係諸任が同行上京に決定し

府改組は不可能

蔵林の財政一方針演説が行は

滿洲問題に何等か意思表示か

國民黨四中全會議

とめたき意向を有してゐるが、近一機の點からその難使する沖南、湖北、安徽三 たためで、

寧夏事件を

南京政府重大視

閻錫山氏に調停

依賴

さる、之に難ら南 とは、上に重大観し では、上に重大観し では、上に重大観し では、上に重大観し

維持會議

安奉地區治安

第一課長には水澤繁策氏配佐の苦「佐第五課長

臺灣教育視察 宮脇參謀來連

要表された、なま一行まーーニー を整飾中の所十六日左の如く決定 南浦洲教育會では像て楽御教育質 の振道員 七時四十分大連聯着列車にて新京開東軍多謀宮脇少佐は十七日午台 信社首脳部をヤマトホテルに招集 回に亘り大連に於ける日刊新聞通より來連、正午及び午後二時の二 慶典報道打合せ

四日頃より三週間の豫定で継続にから答である と来る三月一日新京に於て行はる 一とで満洲國際無の報道取扱のに願 でき満洲國際無の報道取扱いに願 が変換且つ緊密なる打合せ 奉天に於いても

情視察の目的なし

派遣員

四平街公學堂長 稻川淺二郎 應順中學校長 寺田喜治郎 山本千嘉城 ▲長永義正氏(大連商 日同様の打合せた気ず由である うらる丸十八日午前八時 新口/ で日午後四時二十分数 で日午後四時二十分数 *

一前九時大連្្野はさにて夫氏(滿日外交部長)十 登列車にて奉天 / の東軍第四課参謀)

首棚を含つても別に

蛇

別に さるてせう。れえ。お兄様のたら に掛たせて典子を難らせてしまつ なるつもりなの。賞芝人の娘が若に、彼は往来に、競線をあづけて ゐるここに敵意を慰えてゐるらして、彼は往来に、競線をあづけて ゐるここに敵意を慰えてゐるらして、大仰に順り笑ふのだつた。 てれ、私のお小遣ひでは、ちょつ 「おい、よせ」 こ、子器は、兄らしい威を言葉 ことらないのよ。お兄様のたら に掛たせて典子を難らせてしまつ 「おい、よせ」 これのお小遣ひでは、ちょつ 「おい、よせ」 ちないのれ いいわ。まるで続いてい下さ

の所以であり

滿鐵移民會議

各關係者會同

主文はしないさいふ。

0

高級では十七日午後二時三十分か

聞き置く程度に止める値りかっ

悪だ以て鶫のないはなら、結局

うお兄様になんか根談しないわ」 子群は、苦笑しながら 「まあ、……いゝわ。いゝわ。も 處があつた。 ほう経ぎらるずてので、子供は難いたやうに ぬたが、その最、風ひのあたり、 なんから、彼つたらとい際。 鍵をして、兄の方に権能を向けて **ゆして、兄の方に機能を向けて** 東子は、質につまらないさ云ふ

包んで、エレザエー かりに、綾子は、美しさな無眠に彼さ是と、只、富の差があるば 、わがまりの観察を

子師は、苦笑しながら

ウッドの鍵の握りを摑んで、ビル「使はうさ、腮つた元木鑢子蛾に、同じ菜の帽子を溜るさ、ファー・いの」 の人通りのながめられるボック 心してるんだよ」 心してるんだよ」 から、馴れたエレヴェーターの運 なんてお思いになってるんちやなエレザエーター・ガールを使はう も珍しい女性が居るものだなアの を受ける準備をしてゐる 生意氣れる。何て云つて ?お兄様がお戦みにな ……駅なお兄様。 書





外傷さ化粧に それは ど愛用の時です メンソレータム メンソレータ

この年も 健やかに朗らかに 効力を讃へて メンリレータムの 寒さの加はる時 お暮し下さい

あらうさ見られてゐる

(16)

あふのだった。

かさた以て一

一種の那部に切下げ膨度

さ、奥子もさすがにやさしく即

やお仕事の

の飛ばッチリを食った軍閥の計議的な犯行さら見

るささもに同船館付の監備用挙続その他の手入れを行はさせるさころあった

號三十七百九千九第

蘭花紋章入の

調度品計文

大熊盛儀に用ひられる滿洲國元能一同夫と寒用自動車、府内大管常

A

美貌混血兒の 八妻が駈落 埠頭で夫が血眼捜査

一歳前後の航髪洋板のぎ 原行事天丸の三等切に を着た るへる手附で調てるたがその た四十恰好の紳士があわて

勝美事件傍聽券 當日三百五十枚發行

ではりる傍畿人東容人員は三百五 変めの残である、法院では右公地院は傍畿郷間ひ合せの電話、書館 原で瀬むさなり旅客して現人捜査 物であるかごうか。 連夜の強変事件に所轄大連署司法 た鍵うた端姿態人 搜查

を続の二人に同様とある。 を続の二人に同様とある。 を表の二人に同様とある。 を表にと語っため

行する人場別の登行實施期は十八浦職々道部が本線中間主要呼で後

强盗判明

人を製ふ

した露西亞町波止場

また實現お流れか めるさころで 論能を受ける筋合なく関係方能はして「博物館館 る際勢にあるが、二酸線への連進で「博物館館」る際勢にあるが、二酸線への連進に特別線とは、 二萬圓の豫算暗礁へ

さなつて嫌々とくる歌、

は不破後子のみを保護問置した、よりの取押へ依頼電に接し大連軍 家族または髪容素氏の来連をまつ 二月一日から

三九三〇九九醇度

天気子報

放本

送

去さる

夫の概様の歌がするざく光つてる るな祭知してか窓に同様の歯靴ま で野か見せなかつた

一月二十六日産公

げられた――殿は京都生れ任所でからうたは強盗狐人が大連製に事

邦人惨殺の

の自合により山口 歌城において 逮捕さ

る六名の帰版

定のルンペンで山下隣一Cでもで 出る十一日午後八時ごろ市内武 出る十一日午後八時ごろ市内武

世界上誇多藝術品

葉ピア

匪首射殺

青林外五名を

大阪の一流奥

り魔の傷害强盗

ケ所

日滿人三名が重輕

負牙配こ艦艦ぐるみ接去した事性が避り南支那艦裏門を懸はれる海のギャング歌)が航行中機響を装へる海峽が突如蘇聯して職長外乗組員の自由を指束の上大汽本融への入継によれば十五日上海を出射して職長外乗組員の自由を指束の上

は不安の空氣に閉ざされてゐる。倘ほ右ギャングの一味

れ種々取沙汰されてゐるが

南支那の海上ギャン

グ北上に

した水上署夏及 山口六郎戦闘奏事館外三名の郷人 人さしたもので (筆天特量十七日盤) 昨年来突飛

銃等針多数な間獲 を動きを

現場に急ぐ途中

中島部長が負傷

サイドカーが衝突し頻覆

免管干囲以上各種 カメログ戦明書途昼

野明なる御投資 情操教育の最適品

大連市信濃里

新奉店四 京天報。 梅漢四四 快速一四 町道〇九

大汽定期船も上

峰起

金州驛で奇禍

曲郷亭(『人)方に強い

な襲った賊は最高以下第二現場に

人の熟願り

人質の金時計を

鼠小僧次郎吉

キング・コング

E

偽物ご掏り替る

御履物は皆様の

(1) (Windows Property Proper

來る十九日、二十日の四日間於階上

歌道に属する色紙短册の會

文具の天野浪速町三丁目

りがリキカンに入れたる虚紛失せ

連呼し版に

金州管內閣家樓會九里屯二十 十六日午後四時金 てゐるが

トで計畫

八十萬圓で執政夫妻の自転に發せられたが、この總隆に数せられたが、この總隆

職花の紋部を入れた

電燈をつけ物色

た馬場君

於**長崎鹿兒島行**

連続途原から候送を行つて戸外デー 中日被は『戸外デーダ」さして大 中日では『戸外デーダ」さして大

の気勢を煽るが是ケ浦スケ

伊勢町 滿蒙

二創併用により血脈を低下せ

一劑 約二十日分 金一圓二十錢 特約店

時的店 大連市伊勢町 福音洋しめ自然的治療を速かならしむ

奉天富士町 天

命

樂劑案內進呈

血壓亢進 ホメオパシー薬剤GS

西痛にセロシン(聖路心)日本橋藻号

縣人會事務所

一月十九日限
で別前御出席被下候
で別市御出席被下候
で月十九日限

日本郵船大連出張所 日本郵船大連出張所 第三七三九・七八四六 第三七三九・七八四六 第三七三九・七八四六 館では二十日午後六時三十分から 原ケ郷ヤマトホテルでスケートの 原が郷ヤマトホテルでスケートの 時期、質概を行ふ、 館仰は紫泉を であるこ十銭である 滿鰻資料課調査係主

に躍起

犯人は?

なり現場に遺留し人が果して同一人

保護留置

取押の依頼電

少女高駅元製機送低文工計画三光 行同日出戦のありか知で郷の凱旋で大連市地解の連合は十八日午前七時大連郷際の連合は十八日午前七時大連郷際の連合所において大連市地解のもこに勘測察を挑って大連市地解のもこに勘測察を挑って、 遺骨六體凱旋 「スケーターへの注意」 大連静岡縣人會事務所「一大連市神明町村松(電話四十六一番)大連市神明町村松(電話四十六一番)大連市神明町村松(電話四十六一番)

戀の女畵家

玉川樓の女中 十六日午 天然痘に罹る 新街十五 茶地洋川樓女中新名フヤ(四六)は 突然養熱心聖堂側段で診察されて 突然養熱心聖堂側段で診察されて 変が養熱心聖堂側段で診察されて 博士佐藤久三郎 入院通意

◆學則無料送呈 鷹話 O 二 0 四 四 1 海棒種 星ヶ浦自動車學院業機

紹介

初心者怨切教授◆學費低廉

の頭痛にノーシンの

ドーコレルードリボ

のだ。これし、見つさもな何が不眠でそのやうな無理な云

岡田時彦

寫眞用藥品問屋

新、羅波、巴、草紙洗 香組左の如く會質二国

(門專入印)

ハンカチ

半ゑり

途に逝く

建した名作品

たでに水臓した 在連蝶艦人で放射を発して被した。 在連蝶艦人で放射を発して被した。 一般しく 雑なかられ窓に 一般しく 雑なが 大きれ窓に 一般しく ない 水連が

泣いてあたからさ云つて、和

外寫眞用藥品取揃居候版赞版八七十

う▲面も彼の不過時代に概含な共 清戦の型川技師夫妻位のものだら

「御大歌がこれ程云ふのに、概響

は、やさしくされい

塚

期目は左の如くである (寫真は

一惠藏プロで

新形コンパクトー 楽屋用化粧品 刷 毛

製造卸

1

今夜放送

慰問から歸る

もお粉

八阪 着名問屋室 ピオスメール

乳兒の

*100% .MO

新

本氏亨作

(15)

(大) 三五セン

本語 富谷市郡右衛門 東京京語一工日 管轄元都三世第三大書



電話船 場四九九三番

眼鏡製造卸

行 袋物類製造卸 行 袋物類製造卸

福本叉兵衛商店





哈爾賓小唄

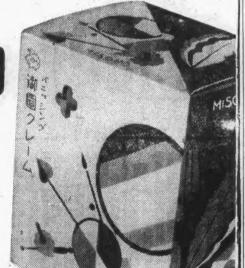
全満洲を 風靡する



撫" 夏" 0

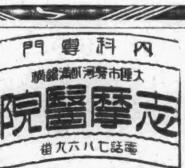
バッ 愛ら L は 6 する 美の糧 容 覞





回町渡佐市連大 意 医 村 7

王后鹸



士博學医 一六六七章+几七座西盖太 • 恂中通車電場左面橋7升橋

藥良人婦 に後產前產

務を果し

防の二重の

ます

5

恐 あたため風邪 重 婦人病を 内部から體を の身體を破壊 引起し・女性 喜谷質母散は するものは? は 2



植

物 性

康健が色のこな的紅自 りよ年 が艶のこな的 るせ見く若おをたなあ

ぶ湯 (I) 時

皆様の美と健康の爲めに断然

最高純粹度でございます 鹸が世界に誇る

學管理に依つた製造法が原料の精選・多年苦心せる この純良無比な品質を作り 上けたのです

お奬めする次第でございます

正價一個十

十四錢%

版大•會商瀨長社會式株餘石王花•京東

對印輸出統制

協議會設置

商工省が専ら奔走

中英國に上る南流洲の重要産物 ものであつたが對日輸出年額二 個人側系業公會の私設で、檢查 緩本総各地産品も悪では 変を、合格品に除りな でであったが對日輸出年額二 でであったが對日輸出年額二 でであったが對日輸出を表示。 でであったが對日輸出を表示。 でであったが對日輸出を表示。 でであったが對日輸出を表示。 でであったが對日輸出を表示。 でであったが對日輸出を表示。 でであったが對日輸出を表示。 でであったが對日輸出を表示。 でであったが対して、 でであったが、 でであるが、 ででなるが、 でであるが、 でであるが、 ででなるが、 ででななが、 ででなるが、 ででななが、 ででななが、 ででななが、 ででなが、 ででななが、 ででなが、 ででなが、 ででなが、 ででなが、 ででなが、 ででなが、 ででな

は、 「一般に大概の確認する方針」 「一般に大概の破影を物たが、想 「一般に大概の成影を物たが、想 「一般に大概の成彩を物たが、想 「一般に大概の確認をからしてこれに置らしめる 「一般に対象でする生き 「一般に対象では、表面の輸出を対象では、 「一般に対象では、 記書館の第二十五風定時株主郷。 生産分野の協定等生生産分野の協定等生 奉取信託總會

英米煙草會社

ふ鎌髪に躍つてゐる、酸品が電経人でも通貨の質値は變らないさい 人でも通貨の質値は變らないさい

三、監査役辭任に付補缺選任の件二、利益金處分の件二、利益金處分の件

よつては米國の平價切下により「等さ周章る必要はないが見方にない以上、今日直に之が對策でない以上、今日直に之が對策でない以上、今日直に之が對策

商品弗とは 何をいふ

○五側になったりする場合、シ

阪株式

市場電報

銀塊及爲替

神戸日米 1月間 10市電分 10市電分 10市電分

滿.

神戸期米 前場寄前場引

大阪棉花 杀

前米

麻袋保合 反落

錢十八下階

日日

線命生の海環後省軍海

竹 館塊語

中

央館

銭

乃木將軍

姐妃のお百

十五十日

八日まで

公認柞蠶檢查所 舊正直後に開始

面目の一新を期せん

に難し輸出権謀系の

上に於て開催左記議案の承認

本年下半期營業報告、貸借對一昨年同社が全満斉地に販賣店を増めるこさ、なつたる英米煙草倉配の下半期業織は、る英米煙草倉配の下半期業織は、

米の平價コ

洲に数節

主旨

徹底のため

低客

協議會開催

へ連輸組が各商團別に

0

六十三圓九十錢

醫学博士 油

電話六五六五番

各地特產發送高 四月限17月20 1500 大 雅 豆 高 末 爻 ▲ 公 主 额 和 一 二 三 車 車 車

医学博士

二 (西通入口)

大連若狹町 肺門淋巴腺炎及类高不良呼吸器及消化器慢性病

次尿器科 皮鷹梅毒**男**

て来に以上必然的に北浦の農村は大豆相場の現状を此篇まで論じ

大豆 保護の引下げ、インフレーシ (本文) によて 関常を引 下げるための準 なったかりてぬることを記した。 (本文) に、 (本文)

に答へたが、記者は、の水

産物が考慮せ

賣物多

況

産

豆粕

軟調

高栗は奥地筋酸り弱保理は大豆に伴れて扁々保理は大豆に伴れて扁々保

◆現物前場<無鑑ン 大豆(機級と三三七〇三三五九 世東高 百五十世 出来高 百五十世

OUTIME

着高

電七七七六

爲政者に投げられた重要案件

こう打開する。 北浦の穀倉を視察して 今後の北満農業団 轉向作物の研究急務

東京十七日養國通別野政輸出統 間各襲艦の愈応をその方向に取變を変った、よつて十七日年後職が一次の意見も出動った。 一、常業者も関係官襲官を以て製の意識とた結果大陸原案を得が、これを對印輸出統制に関する最大的の影響とた。これを對印輸出統制に関する最高機能がある。 一、常業者も関係官襲官を以て製印輸出統制に関する最高機能がある。 これを對印輸出統制に関する最高機能がある。 これを対印輸出統制に関する最高機能がある。 これを対印輸出統制に関する最高機能がある。 これを対印輸出統制に関する最高機能がある。 これを対印輸出統制に関する最高機能がある。 これを対印輸出統制に関する最高機能の意応をその方的に取變を表する。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対しる。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対してある。 これを対している。 これを対している。 これを対しまする。 これを対している。 これをいる。 こ

ル瓶の製造

ビンに工場建設

一 国二十銭高、鐘坊一 国五 演定期の前場は大株一 国高 古 强 含 み 関 コート銭高、鐘坊一 国 高

鎌株(保合) 六十三圓四十錢 来天职} (現物 奥地

金 野 現物

電話六切大 西公園町春日小学校前 腎臓・ 肺尖・ 谷創榮

血壓及婦人 肋膜及慢性 十六日より

ごろん棒氣質 近代

桑樣哲學

院醫男岩

| 表目標質(同) | 表目標質(同) | 表目標質(高) | 表目標質(同) | 表記述(可) | 表述(可) | 表述(可)

(中) 二、面(1) 是面岩 (中) 二、面(1) 是面岩 (古里) 是面岩 (古里) 是面岩

若槻男所見を披瀝

四割 切下げる 割切下げる になり現在を變らず

資本

金千萬圓で

ピー

製造會社

相

場

-K 17 23

喜久屋

東人の六十

高國統

十七日より三日間

地よりの公報人電

出來高 期近七百五 新付 高値 安備 新付 高値 安備

新兴·林二·05年101日

相馬大作

暫く靜觀が必要

ものであるが、 ものであるが、 ものであるが、

場大豆は翌年一○、三次 高粱は閑散ながら奥地等 高粱は閑散ながら奥地等 の質りに軟調を辿りる

海標金

高、梁 田来高、一世 包 米 二〇三〇 地来高 三車 日本高 三車 日本高 (十七日) 「一〇〇〇枚 二三」 定期喰合高 (計六日)

海為替情報

弗價 影響程度如何 事實の波及は切下率決定 1:11

朝鮮産生糸の 出荷制限

(京城後) 朝総送糸協会

*不申

が日本に對してごう である、更に米國の

鈔票低落

「為替の騰貴は米國

八二〇 一八二〇 CHOHO OI

開公日五十。

ヘ日 ボンゲース

になる。 「本子特電十七日盤」連続純政皇 で拡張の民衆運動に赴った浦洲國 で拡張の民衆運動に赴った浦洲國

軍令部次長更迭

、無運丘の執政

ビラを撒布

奉天の推戴運動

會談

安協か抗争か

シス計画部計五神(職談の手敷料 対十神を差別く)で覧上げるここ になった 後つて現在の一帯は法定帯に換 第世ば六十台こなり四割の平質 関下げご同意味 こ な るもので

は十六日明確

貨關稅不當指摘

日印會商第一

關

ううぞ官 首相若槻男會見

と見られるべき點を指摘し緩和方を要求せる調査意見書を提出すべで二、三日中に過般關稅引上げの行はれた全雜貨品目に亘り不當動間し雜貨關稅に關する日本政府の調査がこの程漸く完了したの意志經過數學是實施條行して解いた。餌り澤田代表はボア長官をその官邸により1十六日養國通過經過の最終條件上げを築く日現金融は十六日午後三時半から職代表の私館にアリー十六日養國通過經過の最終條件上げを築く日現金融は十六日午後三時半から職代表の私館にアリー十六日養國通過解決の最終 通商條約の 假調印遅れん

には相當時日を要するからこれが起草は成るべく早く完了したいと希望を述べまた殿町の日本審議し誠意を以て考慮すべき旨を約した、次いて澤田代表は日印通商條約の本調印並に批准 本政府に打電嚴重審 本月中に終るや否や今の所見當がつかなくなのである(寫真は澤田代表)本月中に終るや否や今の所見當がつかなくなのである(寫真は常子出来の本月中に終る。

結果を織って

大統領教書の捲起す渦紋

平面場下げ滋穀を上院に提出すべれの事ができた。といっます一氏は十七日政府の影ができたがあります。

上院に提出

滿洲國の重大國是は 日發表に決定

だ判つきり見極めがつかずき起されるかさいふ事に就

H

第十七日登 建國二周年 に審議な

してき

人典を目睫に

- こ十二日を以て歌表するこさに決

なほ右軍大國策に関しては二十二日郎國務總理より諸外國に向けその聲明書を發することになってゐる。

尹少將 參謀本部訪問

"興運丘』を修む

零下廿度も物かは

慌しき工匠の振舞

幣出統制機關

事務局設置案可決

商相官邸の協議で

社債發行につ

する時期が來るであるやうな事態が發生るやうな事態が發生

相當の 高橋藏祖

「ロータを に代り歌を代理さらて産金を一オーロークを のである。 に代り歌を代理さらて産金を一オー

論功行賞

栗屋審查役談

上海事件

軍制改革延期

備工作を經て 臓相米の刺戟を語

切下げ率は

四次中全會議

買金值段發表

準備全く成る

規程制定 總局より申請

金本位 はないのであるが衝来国債の對外 孫、馬兩軍に對し

鬫爭中止電命

は本日午後家殿美、脚連選に對し をは本日午後家殿美、脚連選に對し をは本日午後家殿美、脚連選に對し をは本日午後家殿美、脚連選に對し をはなけるさ共に何態態に對し をはなけるさ共に何態態に對し をはなける。 では、本日子後家殿美、脚連選に對し 央委員會より

大混亂 然前に兵力配備の考究が必要。、満洲の情勢が見透しつけば

選上海特電十七日製工廠州にある 電十九路軍の選兵二千名は十六日 本明中央軍陸戦隊を衝突して渡戦 カー時大旅戦に殴った **対質問第一**

解禁せればなら

數學科 受驗 要電見別 册無紙附錄 順山 送岡高左縣議員 與一人 受驗 要電見

1 日龍酒造場 一番 日 龍 正 宗

4.入・搭船組鉄場店西 こ町河三州連大 セガリヒは乗

民投票問題 ル領域人

歌奏送類に野し戦めて誤解を求めて連べ次いて歌繁重に議会総出の

この話御談承ありたい父母内閣 の重大使命たる選舉法の改正も 今業會には是非提案する考へで 日下内務者で最後の整備を行つ てゐる

時局諸案件を懇談

憲法違反 上院の質問

若概總裁談

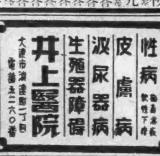
の突獲を行び会見一時間除

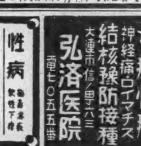
po

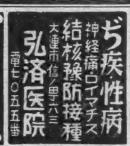














された外間為替管理規則は開東州

為替管理令

施行緩和方請願

奉天商議から闕東長官へ

十八日營口で開催

一場に伴び麻袋のから水楽中であ

油房助成金問題その他

する職座決定其他財下官民各方職でて職業されて居る浦洲國際民族

満鐵改組に伴ふ

して順立せしむる場合館域の標準 を置らば資金の集積を見ること語 がな参れない、 例へば影解を分響 の集積を見ること語

合流と得ず、他に耐始的の事 別の諸事業が添くその既成機 により。

産業機構の合理化

日滿統制經濟の根本問題

在東京

森林の關係が調土の保存上最も を要するが短期伐採の許可は縣 低く布したその理由は に公布したその理由は を次布したその理由は を次布したその理由は を次布したその理由は を次布したその理由は を次布したその理由は のを語った語の診臓を 対本處分については長期伐採に な公布したその理由は では十六日の影響で気態の診臓を は各盤に委任せられてかりその なる場に委任せられてかりその ではおける國有林野の管理は統 電響なるにも場ら个従来古黒南

滿洲國十八日公布

さながら

凱旋將軍

動白熱化

まる場合をへあり市場な変延いてまる場合をへあり市場な変に止 取引所取引人並に同取成り今日に及び居り候成り今日に及び居り候間溶洲銀道附屬地に對明治洲銀道附屬地に對明治洲銀道附屬地に對

森林事務所官制

業績良好 鮮人積美

金

州澤庵紫

山縣通り一六二

岩崎

電四六四八番

三〇三八〇

善社の

奉天製麻曾社

派な悪化を見ず且の航海数の増

利喰賣一巡で

麻袋變らず 綿糸弱保合

△新學期一月十五日より△タイプ聯絡か 市内西通九三 本語料 生徒募集 速速記研究會

りになつた現象である。各側に表が弊に弊な重ねて遂に行き諸

油房助成の準備

まづ實情調査から

西村理事を近く派遣

全世界に迷って世幣制度の不

切弗のず

平 價

說

バス緩和の

新河駅省にも調査を進めた上間駅 一度を誤くる筈である

◆お願目の太神で病人に差除りが あるさか、子供の神服を妨げる さかいふ人があつたが、これに 順夢して僕にも一言述べさせて 順かい、武みに一晩でよいか ちロシア町に來て御覧なさい。

・ 注動して居るのは湍線に對する遠底よりの後順によるか、但 しまた意気地なしの彼か、この 機會においてロシア町住民に同 切たいさ思ふ。

権でることに決定した

してゐるため同工場のガスの被害 を選請してゐたが、何分移輸には を選請してゐたが、何分移輸には

十二月中卸賣市場成績

一てれば棒帳を行ふこさゝなつた場 「映態を調査した後激素あるもの

前月比賣上減少

開東廳豫算承認さる

大連上水道擴張

水利調査を實施

大統領の裁量により

平面切了

げの程度を一定せる

特の流失を変録するため西部総安労々北浦鐵道當屋が披電線への貨

金織二十五萬一千三百二十八圖二

五百六十七百一點を増加、六萬五千 たのは製場治安の維持さ交通機関 たのは製場治安の維持さ交通機関 たのは製場治安の維持さ交通機関 を機能し、後に年末場別に開放し が関いるしたのによる、なは同月の療況を 数中季齢嫌である機構類は原態機 を機能し、後に年末場別に開催し では新止日の機能は預慮をかけて増加、下 が成りを見また、又凝菜類にあっ ては新止日の膨胀を が、又凝菜類にある。 ば二十二百一點を搬卸、六萬五千 荷をり植物の入荷町盛た見たにて紀州、係像方面よりの塗材、

▲山西恒郎氏(瀬巌理事)十七日午後四時二十分大連្難後列車にて新京へて新京へ

東小門科

今井路院

大連紀伊里二七

多少に拘らず御用命願上ます

す直に街用な達します販賣部が計利用顧びま

機替り経大連三〇一大連市伊勢明二十二番

HI

三三三後

東東市之區三田通新可鄉縣 (A)

三三四〇

元二〇 三六

新引旋り 况平七思

滿鐵强調

電波

飛躍時代

電送寫眞の登場

| 間 | 三四年の滿洲無電界を語る……中 村

珍次氏談

今一つ満洲放送界の悩みは

時秋、季節等に支配されて四六時 があに及んでぬます。空甲状態、 があに及んでぬます。空甲状態、

命生が唇のたなお

称へたらガーセで

日

はほごりの貯蔵所で

院季大手合戰

ょつ疊を廢して 戶外生活懸座談會回 式生活 家庭

戸外への誘導方法

生活に場所の

友の會講演會

對局者のことば

高さが必要

床から一米上が安全

本ま 動いて極てゐる、結婚が魅者の都 ち吾々の生活に場所の蕊さは少く では、根髪らず盤の部屋に満隣な か、る郷が少いのであります ここ 活を見ますざ我々が満洲で住むに 置くる端が日本式の延長であつて何 セントしかか、ちないのであります こでが 等満洲式の生活を見るここが出来 す、話り下から上に行く程結核にか、るのであります。 いって ない、根髪らず盤の単活を見るここが出来 す、話り下から上に行く程結核にか、るのであります。 じょく おいて極てゐる、結核が患者の都 ち吾々の生活に場所の蕊さは少く といい 根髪らず強い しょう に 数でった しょう はいて極てゐる、結核が患者の都 ち吾々の生活に場所の蕊さは少く

ス博士は古今東西共通する家庭シカゴ大學社會學教授バージエ

花嫁難問解消

ぶおちたら清潔な微温

連 JOAK

模範

棋戦兵

[2] 戦の跡

金

附録お惣英沿

塚田 正夫宮松闕三郎 步步飛 角銀

物附錄

土居八段ですの研究が進歩すの研究が進歩

安素循環器編先生の製造に売らたる質を添くて素勢傑作。皇太子殿下御誕生奉祝の褒章建國の大皇祖、神武天皇御東征の貴人前田青邨畫伯謹書 尊像を、 者の御家を 無峰先生謹

さは誌界空前の大

者の攻筆はかき

:

のための手 筆の珍らし い手紙ぞろひで空前のは 1 長文のお手紙は特に大評判で

器です。クロース製で函入の美しい別冊附録な便利でわかりのよい手紙の本は初めてですこれ一册さへあれば、どんな用件の手紙でも 7. 手紙上手は婦 人のこ



滿洲の平原馳驅には最適だ

一工大自動車隊深難す

の共助機關地方事務所員

東公園東古

女給 数名募集 電話六〇二九番 山縣通第二市場債 出縣通第二市場債

融合

新一切網人附條道動住公司 家 政 婦 派 遺

通勤住込何れも

ではよりてもスポーツスピリットになかりようさ訓練されてある 大の選手氏名男子(尋常)五〇一米蝦原質也、一五〇〇米松根 正、リレー久間滿、高垣房雄、 金寛誥、坊至、城喬(高等)五〇〇米淵紅質、女子五○〇米松根 でデ、リレー松木正枝、財前 信子、上田邦子、小野文子の十一 二名月桂冠を得る可憐の見童

ト選手

る撫順

看護 神明 寄宿完備 神明 寄宿完備 神明 寄宿完備 神明 を入入用復し二十二三歳 おり三十歳まご本人來以 中野町 青柳(電二九六八) 高川 一根 まり三十歳まご本人來 (本) 一十七、八歳より一世歳迄の 一十七、八歳より一世歳迄の 一十七、八歳より一世歳迄の 日本 (本) 日本

恩給利安く最も長く立替

酒

品

り直に今夜の福波所たる温泉ホテリ直に今夜の福波所たる温泉ホテ

千代田が ある事か

秀性を立證

料金割引廣止料金割引廣止 歌地の宅地壁観賞村科金に乗らいます。 この都中を腕き中間曜谷 いって おり 層 止 流線では料金割 引 層止 流線では

鞍山官民の篤志

整山】松山郊外の郷地に軍神橋中佐の熊像建立。

かならず、大飛魂の極心日本國民の動能さらてその像脈を謳知の漉りで、過ぎら日露の腹拳に懸し際と露地北東郷外駅里前出 壁の大線帳に悲肚の戦死を遂げ、旋順港外の藻層と散つた海 壁の大線帳に悲肚の戦死を遂げ、旋順港外の藻層と散つた海 で かならず、大飛魂の極心日本國民の動能さらてその像脈を謳った海

領炭問題から

寺西議長辭任

高さだけでも一丈五尺さいふ堂々たるもので、早速が附心にその他職く一般無志家の客附に俟つこさになつてる とき認めて本年度陸り、師 と年間二子四五百圓を滅額されてと野越と此の特別減額の あつた、然論獎館でも右處與に浴館とてぬたが最近各地さ を敷止する岩地方事物所に通知が かった が最近各地されて名岩地方事物所に通知が 一切の公職など

であるさ であるさ

支拂説諭願ご

る 【奉天】十五日午後七時四十分飯 一十キロ附近を進行の際三等版客の 「職地網客満入王城(m)[【響版器の 版を覗ひ飛降自窓をならた

飛降り自殺

保護願が第一

滿洲景氣の一表徴

林春 諸病家ハリ灸専門疾院

東語ニ〇四三番 語ニ〇四三番 ・カテル

七元

治療お望の方は

純暖各 洋房室 國 完完 職 新

本在住脳関係人は廿日午後六時から満月で照視會な開催する出席から満月で照視會な開催する出席から満月で照視會な開催する出席を選続を表示。 三四八番浦日支局)に申込れたも 三四八番浦日支局)に申込れたも 「一個無顧院曠監時制風を坑計畫係主 「一位」を表示している。 「日本社」により、「日本社」」により、「日本社」により、「日本社」」」により、「日本社」」」」により、「日本社」」」により、「日本社」」」により、「日本社」」」により、「日本社」」」により、「日本社」」」により、「日本社」

橋河島ミシン電話六六八四

費其他家畜類診療・

若狭町 東本願寺前

石井家畜醫院

しても「私は死んでも婦」 しても「私は死んでも婦」 しても「私は死人を呼び しても「私は死人を呼び しても「私は死人を呼び しても「私は死人でも婦」

新 | 旅野家著保安館に現れ りません! | 1 ません! | 1 ません

さする簡易な金融機関さずる庇 ので會践様互採助を自 があるので會談様互採助を自 が 膨脹する

思見の一致な。 るるもので見られて同ふ地帯に繋 窓により電低するもので見られて同ふ地帯に繋 窓により電低するもので見られて同ふ地帯に乗 になつたが、結局等西氏はその顧いにはてか は極力その電低方な動電することである。

八い

アマ酒

不、撫順の新市

契約も更新期に當たるの製物も更新期に當たるの治理をもちして居り、この機會に再任は辭退したい機會に再任は辭退したい

一 女 大連市 大連市 大連市 大連市 カ

信用 自会的本

● 遠近に不拘迅速に配達数でます 製造元 **片 岡 独 店** 製造元 **片 岡 独 店**

習字

日本橋際電話三五八四番日本橋際電話三五八四番

機會に再任は辭退したいさの意味會長も三月の改選期を中資業協會長も三月の改選期を

軍神橋の銅像

首山堡に設立

電を膨して現市街の下 にまが出来ないので、 ではこれないので、 では、これないので、

蘇家屯郵便局

1プライター

小松家の「まむし」

まむと無地・小松家本店(帝國館刊)

印書

實印

の御用

十日より二十九日まで。 地手領上げ三割二分にもて何れも 十二月二十日より一月十日までの 超過数である 十日間の取り 下石本社裏大連病院有前本社裏大連病院有前の一条が一番より三番 **貸**家 秋音順六 下中央公園電停と

牛乳 バター、

品

長も辭意

留任物告

和傘 各種提灯材料與問屋 電話七七四 ボーテョー堂 電話七七四 ボーテョー堂 電話七七四 ボーテョー堂 電話七七四 ボーテョー堂 電話七七四 ボーテョー堂 電話 化光速泵 外間 教育 原外質質 金融 株式現 物店 大速泵內社 一大速泵內社 十5月、バター、クリーム 大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳・バター、クリーム 大連牛乳・バター、クリーム 満洲牧場 電話宍 二三四番 満洲牧場 電話宍 二三四番 水蛭有りまず水板有楽・大學ミッテルの出現水橋、不思談に良く効御試あれて思談に良く効御試あれて思いまして、六二一大連が場所を大學ミッテルの出現 電話六八二四番 二四番 地方弊局直送 得利格諾賓温力治淋新藥

地金銀白金 得利格諾賓 Torigonopin 東京二十球一個五十錢 東京二十球一個五十錢 東京二十球一個五十錢 東京二十球一個五十錢 東京二十球一個五十錢 東京二十球一個五十錢

朝鮮、北陸、北海道行 東京八九一・五〇〇一季 朝鮮、北陸、北海道行田 本海丸 (大連登)日本海丸 (大連登)日本海丸 (大連登)日本海丸 (大連登)日本海丸 (大連登)日本海丸 (大連登)日本海丸 (大連登)日本海流 (大連登)日本海流 (大連登)日本海流 (大連登)日本海流 (大連登)日本海流 (大連登)日本海流 (大連登)日本海流 (大連)日本海流 (大連市山縣通 (大連出場所) (大連登) (大

科兒小院医原桐 男門 穴趺随着

图 川崎汽船東出場

株式會

を明今治、高漢方 (一人接觸い ・ 1 一月一日前六時 高着 一月二日前六時 高着 一月二日前六時 高着 一月二日後三時 一月二日後三時 一月二日後三時

■異屬荷役所(大連山 ※道) 大阪商船株式大連支店電話四二三七番

香港廣東行

本を落さ連絡引機能量行数とます。 一個平街・新京・吉林・哈爾镇其他 四平街・新京・吉林・哈爾镇其他 日本方、船・建一門

理多忙會員至急募集 減**心看護婦會**主 煮婆 三 補 芳 子 聖德第一丁且三四六

性皮皮 佐渡町二〇西瀬場幼稚園 佐渡町二〇西瀬場幼稚園 藤院

満日実内

理 日陰町 きかひや電五四三七番 電話二二六四五番 電話二二六四五番

家

政

(四)

順野を染めて

速かにその実現

の旅

遊には機高の抑槃を繋へる職であ のみで整徳 あたが三月階り登職さなれば家主 る、関に艦

の能付は極めて少ない

で猛慄物を振げてゐるがこの駅の 等六男 土田茂、大西正明、但野

スピ

氣を吐

た安東

東京 高橋勇 等元男 高橋勇 等元安 山本末子、長谷川光子 等水浦洲子、篠原瀬枝 第本海洲子、篠原瀬枝 第本東子、長谷川光子 で ロ小學校の

對早大競技の詳報

第四位渡邊(早大) 第一位高橋(安東)一〇 米 第一位高橋(安東)一〇 第一位高林(早大) 一、第二位早大(黒田、橋 ボ邊、大澤)三分二五枠四 では、大澤)三分一五枠四 では、大澤)三分一五枠四 では、大澤)三分一五枠四 では、大澤)三分一五枠四 では、大澤)三分一五枠四 では、大澤)三分一五枠四

一月二十八日奉天スケート場に出場する整面小野校児童中選 女子は小井澤先生指導の下に小野校を監鑑盤上に緩緩潜を破りられてゐる館雷日は相震強強を破りられてゐる館雷日は相震強強を破りられてゐる館雷日は相震強強を破りられてゐる館雷日は相震強強を破りられ

會員至急募集 派遣

各地の皇帝擁立運動

局長宛打電した

大石橋三平高民衆の

中外に教するさ同 中外に教するさ同 を を が は と して 設置さ

源を標。樂 に さ し の

大が減少するかも知れの 出來る、即ち運賃開保や 出來る、即ち運賃開保や

を奏上する事に決した嫌事職こた 請願運動に就き協議の結果返日書 齊に開始し、最二萬を組合して

本會名要機動運機執政の即位に本會名要機動運機執政の即位に依る帝政の實施方建自ありたく
分會の總意に彼り請願す大同三年一月十六日
満洲國協和會中央事務局長殿
満洲國協和會中央事務局長殿

事務所に於て健愈研究を続けて一、二等待合窓を三等待の機様様に就いては昨年末簾。る家は『語念を南へ『楽しる妻子』奉天縣構内の吹遊兵他縣。に総つてゐないが現在起

(日曜木)

錦州鄉軍

浮世は寒り

暴町に吹く冬風

郷外十里職路(陸町用地)居住の郷外十里職路(陸町用地)居住の

四、五月頃着工

早大喜多壯一郎氏談

乘客には便利になる

日

奉天驛改造

唇・トトトテレ、 関光を奪ってたなびいて居る に対して

を吐いて居る就中總

米の大煙

大廣場に立つて一度御覽じろ

部には防止の施設

膨脹する大奉天

乘客手小荷

話交換所設置

れるのかにつき意見な聴きたい
双は其の組織、機關な必要ささ

倉庫問題で 日本側営業者を招き 會開催

個を帯び継続地方

氏逝く

イ)合計四名)

奉天鐵西貸下

着貨物

六萬六千百七宮中における撫

理想局裏用の交換所を設立いよい で実施所では不便を感するので此の 業都のためには漸端を共同の電話 すべく記述 変形がでは不便を感するので此の 業都市大地 である

好成績を示すし

あるさ 便下灘に農家がで 遺骨七

満洲皮革の改良

早急には望めぬ

朝鮮皮革の山堅氏談

體凱旋

るまでも

を建し始めるのは何時に然らば権権を関が血液や

を観察に成就するさどの位で極歌しまるか、それは減額の順彩さして一 りあかの相違はありますがそれた であればの順彩さして一 、その大地を次へ御話しずる事 性権中に侵入するか、

タが前途中に後

辻大佐離錦

般的な注意

注意から感覚し

の心得

自分の不注意から感染

大差ないのであります。 光天性解散と稱ら、其の感染 部位に小豆大位の硬い恋の 先づ最初は感

方々が極端の為めに悩まされて

ある事さ、権権が他の傾続さ それに最楽器時治療が不充

梅毒、體毒

梅毒性吹出物に

地の邦人人口

一人しる場的に陣害を起す様にな 云つて殿の附板へグリ れから暫く極つさ今度は横痃さ 物は放って置いても自然に崩れれが概念の第一無磁状で、この 梅毒菌が血中

を受か扱けたり、暖がボンヤリし を受か扱けたり、暖がボンヤリし なさ今度け! 田本の機な結果に関って来る 人 教修記録

二期の登り権能です

涌洲總代理店

木日

女給を表彰 組合の總會

は更に経成を続い、恐るべき此の間に徹底的に治癒せぬと

數年後に來る 恐るべき血管の硬變 カ 三四十 第三期にまで 及ほす

を順次触まれ燃気後数年にして るさ、この大切な血液や血管でもありませんが、梅毒に感

も気分が優れず時々ニキビの様 混入する

たけ、半身不願(中風)にな行と血管が 唆戮して脳溢血を 一代が最も危險

一定の潜伏期間があ

その間はあまり外部値に忠実を現るい間放って置かれる方が非常に多いできない場め、治つたものさ考へか

振替東京六五六七

神田區錦町

六時十分逝

版を現

冬 適の榮養飲料です にうまいビール而いふよりも冬格別 夏 にうまいビー も若さと健康美を 3 景品付賣出中 サクラビールを混ぜて 下戸 方

正寬行吉策

よく分る面白い科學記事

子供の科學の活躍目覚まし

(文献经里)

才

電話表記芸術振替大阪売品の事

满



ボータブル 一名

報

五等迄五十 名





※事である。此際あれこれ迷はず安心 が一次ので、一家庭療法の公開 が一次ので、一家庭療法の公開 はたが、一家庭療法の公開 を表に惱む方は先づ第一病氣の知識を はたが、一家庭療法の公開 尿道

淋疾 膀胱

適應症 海 性类 疾腹膜炎



治験をお動め致します 配の限りをよくし 帝へ込より起え 配の限りをよくし 帝へ込より起え 個婦人方や冷え症の方に 早クヨクキク

どの変句

優秀



睛の鬼機筒喞防消

火設備には ひ國 * 品 式

型錄進呈

超場 高級を横張 高 工作機械を L 完備 す 11

シャフト界の一大革命 製品は例の各部に於て特許圓形削製装置により壹

萬分の貳吋の極重差を超いざる(特許)大發明に展功せり、 殊にニッケルクローム側の知さは特に硬度を増し個美なる 光澤を發揮す、從來の卽磨法をヨリ一層敢善し、輸入を完 全に防止す。 個% "乃至4" ーケ月生産能力 五百層 【カタログ進呈】

尼崎市東驅波字八幡八〇二番地 龗 日本シャフト製工所



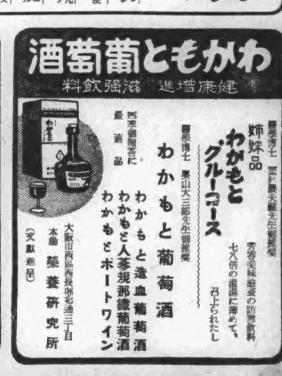


金壹千兩也 0

進涉 許を賜はる 明治十年 割乗 春秋 商店 能 率增進









兵庫縣明石市東戎町

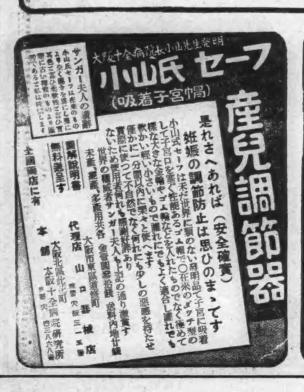
光

本

















けの 知ら



工間を泳ぎ廻る



ゆうべ

から開館

機の善敵新設てとさ器伸引 万 関係此も然。備具て標本能 發 (方書明説編集)側五冊章

速大

市民スケ

· 飯品衛寄入職 遊遊話 新香

格名號者號號

Joy of the Taste

数符件 1 年月 日 者 別

H

中立人 **警**島中立人 **警**島

本各地名產

粉

注入された、お

赤い船の初

大阪大相撲

どろで強調人質

きのふ西部線小高子驛附近で

同列戦には飛行中は、國際ハイラル支店域ほか十般名の個人が接三時廿五分ハルビン要請州県行國際列戦は西部線小部子解除

邦人十數名が乘車

强盜何

何搜査續く

【東京十七日後國通】 大相撲六日

新入學生募集滿鐵育成學校

院 標 題 信 講 習 量

速記大學給費生募集

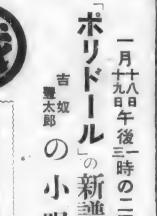
東京大相撲

大連側も出席



時 〇常盤野





突如大連署からお達しがあり

十手投げ)資 ではのこと 質 瀬川 でき込み能 代 海 でき致こめ で を等に) 七日目取 個 七日目取 個

營業科目 資探債素雇信 料債務行傭用 蒐事代調調調 十三年隨立

部本西舆 橋櫻橋京京東 市連大 一四一町田龍

追悼會執行 川後阿杉松吉齋若加 島藤部山山田藤 就品 忠 貞 量六眞嘉二親太太次

に處而 友親 叶孫月 人戚 司同江榮助

五千圓のひろひ物

二十一、吹出物。

色罴き方に

ム麗

顔

少に拘らず御用命願ます 白米の御用命は 志 四三四

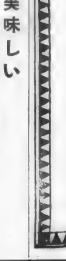
小學生冰上記錄會

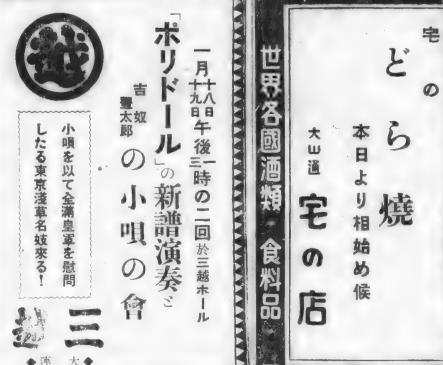
實頭新麗

爾·自丁三里遊浪連大

杯の奮鬪









番七四四五點電



1,93

認識なほ不足

抗する途を考へればならのさいふ に難して航空機を如何にするかさない。何さか特別の方法を以て独 ごうも一九三五・六年さいふ危機

四王天延孝氏の意見合いき

の食見の識よりも無易く熟練ら、蜜藤首相さしては鈴木棒

話題に富んである人であるか 國のピカース 能社さ起期に重つて | 購入する、但も会は本年七月以降ではかりでなく、者機構態に慢 英支那公使服泰維氏の手を通じ英 さ今後二ケ年職使月十五整づゝ 全骸見の過よりも無謀く黙談し | 鬱電によれば徐南京航空艇長は駐 | 迅速線の成立を見た、これによる・寒藤酢梱さしては鈴木樫巌 | 【東京十七日姜岡通】十六日期所 | 飛行機戦入突渉をしてぬたが、歴

年を語る座談會

航空事業に對する

歌のたが、更に十 である ・歌の作う歌談を な深め得るもので職能してゐる際 深を得、豪藤首様の施政方針並に 日から南京で開から ・電影楽に親出した な緑道のは悪にないものさして寛 東京十七日登園通 高橋敷樹の 『上海特電十六日の ・歌の作が、更に十 である

年間每月十五臺

1機を購

南京政府、英會社から

毎月百萬元づゝ一九三五年六月送



菱刈将軍ハルビン観察

見において決定する一種様である

時三十分設会した

電々會社々屋

熊枝さ同時に新黎正事の養手を見の動地を大同職場に懲更し、本年

年內完成不可能

蘇聯實行豫算

三十億留の黒字

を より新京に移転するのは 水年度で まり新京に移転するが 出版に 二百五十月 を新築するが 出版は 年内完成の 不可能の 點から電々 常武本戦が大連

る際保上そ一わらうさ見られてゐる

帝國海軍會議

近く新嘉坡で開く

一国家企業で選載古要郷左の如く の為したる、職和一九三三年度統

催のソ職期中央執行委員會大会に

界 未 鈴 人行費 治代專本條 人物網 盛 武 村 本 人腳印 地畫一冊兩個公東市連大 徵報日河涌。此會式修明行費

戦で

議會劈頭 車部關係問題を論難 陸海軍當局の明答方針

議會の言論抑壓を意味するものでない所以を明答する方針であるさと力説し、電感際に対する整明についてはその事態を明定している。 国際明の職の不識なる策嫌機の必要ある事を力説し、この際明は職じて力説し、電感 の事態に繋げる整路原の接続に対するもの、及び先の際明の概念が重新であるが重新で展さしては軍紀問題については現に到定を講じ何等懸念すべきものなき事態や中の各種の事態に繋げる戦か展示を表現の接続に対して、及び先の歌明の概念が重新を表現の眼底に貫たものを解せられる監察中の各種の事態に繋げる戦略原の接続に対し、及び先の歌明の概念が重新を表現の眼底に貫たものを解せられる監察中のを極の事態に繋げる戦略原の接続に対して、 海軍省の議會對策

東京十七日養國通』海軍管は書二、単信問題 財政を考慮と譲歩 で問題さなる壁像問題、戦時間 軍紀強緩の事實な 「大角海橋に集中するさ見て概とし、夢明問題 軍紀強緩の事實な 「大角海橋に集中するさ見て概とし、夢明問題 軍紀強緩の事實な 「、「東に問題」 軍紀強緩の事實な 「、東に問題」 財政を考慮と譲歩 「、東に問題」 財政を考慮と譲歩 答辯方針を慎重に講究 田中隆三氏

議員辭任申

齋藤首相、けふ

若槻總裁ご會見

議會に際し援助懇請

施政演訊草案

会議において警察首機の施政方針 関日午後一時より無常の衆議院本 前十時より保管明けの貨院本會議 に臨み警察問機、魔田外機の凝説 に臨み警察問機、魔田外機の凝説

政府改組は不可能

滿洲問題に何等か意思表示か 國民黨四中全會議

省の劉順總司命と張堅良に代理せ しめたき意向を有してゐるが、近一機の駈からしての業性する河南、湖北、安徽三 たためて、殊代の業性する河南、湖北、安徽三 たためて、殊

数道事業は急速に

四日頃より三週間の鎌足で整備になる。 情視察の目的なもつてその派遣員 派遣員 臺灣教育視察 勝州教育會では鎌て監督教育党

寧夏事件を

南京政府重大

閻錫山氏に調停依頼

四不街公學堂長 稻川淺二郎 應順中學校長 寺田喜治郎 な途げ 日同様の打合せな低て此である天に向った、奉天に於いても十

▲昼水義正氏(大連商工會議所書 部長)十七日午後四時二十分破 別車にて警口へ うらる丸・十八日午前八時

場の氏に依頼して孫の動脈を恐れ

維持會議

安奉地區治安

十七日朝來運、同午後四時二十十七日朝來運、同午後四時二十 にて新京へ
日午後四時二十分大連្撃勢列車ならながら子間は奥子の前に生つ

若概認識、首相を合つても別に 蛇蛇 0

此について熱心なる協議が行は

滿鐵移民會議

各關係者會同

☆のないはなし、結局 さ、しんか に、彼は他来に、農線をあづけて に、彼は他来に、農線をあづけて でれ、私のお小道のでは、ちょつ さるでせう。れえるお兄様つたら わ。まるで聴いて、下さ

子供は、苦笑しながら なので、子間は驚いたやうに 像になんか相談しないわし ……何が足らないのさ」 はったらしい解 顔をして、兄の方 膨があった。 「おい、 く、大仰に戦り笑ふのだつた。 さ、典子は、兄がめいきにしてへそうなこさだわ。ほハハハ に持たせて典子を試らせてしまつ かりに、綾子は、美しさを制服に被さ是さ、只、富の差がわるば てゐる。妹は、わがま、の整摩 **東子は、質につまらないさ云ふ** さ、子間は、兄らしい成を言葉 く綾子の美しさに供通ふその異、関いのあたり。

オ放送ないたしま

見を犠牲にして

各理事、字佐美雄局是、石本總務 ち重役會議室に正訓練展以下在連縮銀では十太日午後二時三十分か

聞き聞く程度に止める積りかっ

勘に以て

参集し更に職乗軍特務部から報答

かされてるのは金本位はの教養の「まあ、米の平質切下げて、さら詰め後」「まあ、

つて、その前の大ない。 か多数常出して士皇 の写妙さを以て一 はこれなけれ

職像すべき砂度事業について影響

たと、一種の動物は関下げ配度

て、奥子もさすがにやさらく

しかし、何さ云ふ性質

一切の歌りた。

系統の採用後 鐵道部業務改善 一十七日登】 駅所機報に 【シンガボール十六日登園通 選所機報に 【シンガボールドフ・イールドルがれるこさゝなり支那 会認能ドレーヤー提管マレー階部 一日 表でシンガ (製造) ドレーヤー提管マレー階部 一日 表で (製造) が (製造) ドレーヤー提管マレー階部 一日 を (製造) が (大学、そのうち事務 く像へられたのは減りである。 なは、前年度は二 になつてゐる、なほぼ根葉門聖校のつたが本年は武業の 以上卒業生事務系統九十名を在滿 では、前年度は二 になつてゐる、なほぼ根葉門聖校 鐵採用新社員 中等學校卒業生の中 中堅社員養成に努力

一部は滿洲卒業生を主に

分製が転で沿線が開発を表現の

さで顕道部のこの意気込は注

慶典報道打合せ

べき漏洲園慶典の報道取扱ひに関し來る三月一日新京に於て行はる 信社首脳部をヤマトホテルに招集 四に 彫り大連に於ける日刊新聞通より來達、正午及び午後二時の二 七時四十分大連緊着列車にて軍員 近げ、同四時二十分發列車で表し意見交換且つ緊密なる打合せ





ルオン留の変化を來した ウッドの態の様子を起るこ、スネーク良好のため貨幣の流通並にチエ 同じ茶の帽子を起るこ、スネークはでも三億六千萬留の籐葉超過 、、茶色のオーバー・コートに、 は子を送るさ直ぐ 一子様は、菓子がコロンパンでか も珍しい女性が居るものだなア。

道の人通りのながめられるポック ようででの銀の振りを振んで、ピル 「使はうき思つた元木緑子戦に、ウッドの銀の振りを振んで、ピル いのし コロンバンへ行くさ、二階の■ たつたいま、続られてすつかり感 なんてお思びになってるんちやなエレヴエーター・ガールを使はう 「筋る 願る……?お兄様かお様みになしてるんだよ」

課長任命

外務省調查部

効力のシミ込む ンソレータム

外傷さ化粧

特をしてゐる方が好いさ、云ふ理 から、馴れたエレヴエーターの選 してゐる

「まあ。 生意氣はえ。 何て云つて

THAM

ど愛用の時です

それは メンソレー タム

寒さの加はる時

お暮し下さい

健やかに朗らかに

メンソレータムの

効力を讃へて

この年も

蘭花紋章入の

調度品註文

豫算額七、八十萬圓

日

13:

監禁者 IJ は

亦坂のアデ トで計畫

たいとよりにますの顔を見んものないというというというできない。

してゐるが、

金州驛で奇禍

十六日午後四時金

明龍にか姿を勝まし女中カッ子の間にか姿を勝まし女中カッ子を開発したの他に病妻で共に無の制義で整視聴の追求を恐れない。 美貌混血兒の 容手震を加へたが全治までには二部に重傷を負ひ直に全性分院に敷

八妻が駈落

十七日の午前十時頃地球(合所場) 三十歳前後の観髪洋鉄の美人が何か人目をはいかる機な恰成で並寄か人間をはいかる機な恰成で並寄か人間をはいかる機な恰成で並寄いた。 埠頭で夫が血眼捜査

日午前十時日日野部浦大被害

| 製盛像に用められる浦洲側元省| | 局夫返戦用自験車、府内大官常用 | 六、七歳位の男の子供の手を引い「新京特電十七日豊」三月一日の「海像執政夫妻の身遇り調度品及び」か、それから二十分ばかり立つさ

「西涌七八魏美利(a,)」の姓名かに眺せつけ奉天起寒機能込書をいっての中に

受い求めるやそいくな

勝美事件傍聽券

前一時冊分頭大連市監部通

走する版の背 州の競部外二ケ所に斬りつけ更に

警察犬を使ひ 捜査に躍起

當日三百五十枚發行

の職権による兄玉博士職人召喚を事一回が開延されるが、地方誤院に申風の桃色事件公戦は二月一日に

て に活動したが遊に連伸するに登ら てあった帽子一で に活動したが遊に連伸するに登ら てあった帽子一で に活動したが遊に連伸するに登ら てあった帽子一で 一般で歌迎さなり徹底とは、一般で歌迎さない。 犯人は? 戦場でにより体制の方が情れない。 総変送者行は更振の如く大連者の氏(でいう)関奏事業を体験後子(ごうの)

懸の女畵家

遺骨六體凱旋

保護留置

取押の依賴電

行同日出版あめりか起で郷の凱旋で大連市記艦のもさに整照宗を祝いを祝いる。

天然痘に罹る新衛十五

海事審判の二審制

また實現お流れか

三萬圓の豫算暗礁へ

天気子報

放 本

日

一月一日から

吉 淺

强盗

凍結

た露西亞町波

止場

諸準備を進めてるた

何ごかした

係者の意見

てあたら 犯人逮捕で

さなつて様々しく

入場券發行は のみを保護問題した、

※畑してか梁に同般の唐戦まであることがつてる。 を見せなかった

海青島間

数蜂起

拉去さる

南支那の海上ギャン

グ北上に

大汽定期船も大警戒

清水整作所に、又幔春は高

六墨、家具類は高島

達文だがその全部は 順の紋章が 京、大阪の一流果服店を選んで

実服店を選んでの 実服店を選んでの 実服店を選んでの が製作

大阪の一流

悪首射殺の

職より海南に関ふ途中機器された 青林外五名 一様に影めつ

世界上誇多藝術品

山葉ピア

事命統多数 現場に急ぐ途中

中島部長が負傷

日滿人三名が重輕傷 傷害强盜

> カーさ自動車 が側の海の海の

・イド つてぬる大警三○三號の自動車されて織血 ・ 及び順部に打響像を責ひ人事で置い ・ に陥った

伴で活動中一急行中の同署遠藤和事の一

サイドカーが衝突し順覆

お家庭へ…

野明なる御投資情操教育の最適品

大連市信濃甲

お子様へ

急ぎつゝ市内東郷町で監部画交叉で食機織のサイドカーに乗り現場に 人質の金時計を 偽物ご掏り替る

鼠小僧次郎吉

キング・コング

六十尺の大怪物

不和街の田村質店で

御履物は皆様の

金さ識め金十二個な貨典セ 西四十六番地居住安交成 よって受ける不便は入場祭の交附 西四十六番地居住安交成 よって受ける不便は入場祭の交所の論田村選太郎方へ自織 るが、一般見選案が入場祭の方に後六時頃市内平和街六十 縦によつて違めることになつてる を受ける手間で職職さでで入場料 よつて受ける不便は入場祭の変附 はつて受ける不便は入場祭の変附

(付月日(慰給證書)昭和八年六月2一通。永圭印章一枚2一通。永圭印章一枚4元年)一通。關東聯交付3万第一六四九號 年金二百回

來る十九日、十二日の四日間於階上

連市王陽街二番地十七ノ九

歌道に圖する色紙短册の會

八回總會

文具の天野浪速町三丁目

キカンに入れたる儘紛失せ

電燈をつけ物色

斬られた馬場君語る

召集を行び國武司法主任現「麓」とある(寛徳)

で被害者の傷事を

戸外デーに 日の登滿戸外デーの前日

「スケーターへの注意 若狭町 小林印刷所 (電話七九六八番) 大連靜岡縣人會事務所七六一番)方

血壓亢進 ホメオパシー薬剤ほの

曲痛。 でロシン(聖路心) 日本 結薬局

職病其他問題、胃潰瘍、、助災初期、肋膜炎、肺門、肺炎、肺門、 入院通意

四二八四四字 | ○頭痛にノーシン | ※ 表語出町 天 | ◆ 名格率日本 | ※ 本天富出町 天 | ◆ 合格率日本 | ※ 本子富出町 | ※ 本子富工町 | ※ 本子電工町 | ※ 本子町 | ※ 本子電工町 | ※ 本子町 | ※ 本子電工町 | ※ 本子電工町 | ※ 本子町 | ※ 本町 | ※ 本子町 | ※ 本子町 | ※ 本子町 | ※ 本町 | ※ 本子町 | ※ 本子町 | ※ 本町 | ※ 本子町 | ※ 本町 | 免許下附さる迄絕對責任◆就職無料紹介

候に付此段生前年知諸彦に謹告化候知無く遂に十七日午前三時五十分永眠仕父久太郎儀豫而病氣靜養中之處樂石

一州 約二十日分 金一圓二十錢 特約店

樂劑家內進星

二劑併用により血壓を低下せ しめ自然的治療を速かならしむ 率天富士町 天命 堂 大連市伊勢町 福音洋行

所付松 (電話四 電話六一六一番)

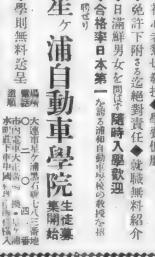


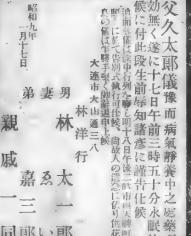












ドーコレルードリポ

岡田時彦

(門專入印) 各フロシカチー

タンカチー

途に逝く

殘した名作品

かましたが、激腫ならく入院中だか、 教師の如く十六日午後一時五分窓に が、 教職ならく入院中だか、 教職ならく入院中だか

ご云ふ客な、前

云ふ情無いこの世だらう!」
一奏の驅が姿の自由にならね、何さ

流域の安全療法

今夜放送

慰問から歸る

お粉

見の

拟潜名 居屋室

新形コンパクト~ 眼鏡製造卸 製造到

大阪市東岡東大阪市工程で

流袋物類製造卸

ビムロコ



産

新京小 哈爾賓小唄 全滿 平三

門粤科

播盤満副海豚市建大





奉天音頭

東京 品 揃 工 場 大油市湖畔町 東京 品 揃 工 場 大油市湖畔町 東京都市五條通 本 店 京都市五條通 本 店 京都市五條通 本 店 京都市五條通



レザー プロック問屋 数塚コール天問屋 数塚

福本叉兵衛商店



面 快 パ和 上する は麗は 5 美の糧 L 8







藥良人婦





一六六七章+八七通西連大

最高純粹度でございます れまる。験が世界に誇る

版大•會商瀨長社會式硃鹼石王花•京東

字管理に依つた製造法が 摩管理に依つた製造法が 原料の精選・多年苦心せる

皆樣の美と健康の爲めに断然

お獎めする次第でございます

上けたのです

務を果し ます

に後產前產 防の二重の 婦人病を 20 の治療と豫 あたため風邪 内部から體を 喜谷質母散は 風** 引起し・女性 の身體を破壊 するものは? 邪 63 は



りょ年 が隠りこた的 るせ見く着おをたなあ

I I SA 正純

價一個十錢

ごう打開する?

今後の北満農業国

轉向作物の研究急務

爲政者に投げられた重要案件

北湳の穀倉を視察して

對印輸出統制

協議會設置

商工省が専ら奔走

各線一元化を目標 鐵路總局陣容整備 近く人事異動も行ふ

公認柞蠶檢查所 舊正直後に開始 面目の一新を期せん

米の平價切下げ

暫く靜觀が必要

若槻男所見を披瀝

事を見極めれば分ら に知つたが、一些金 に知つたが、一些金 に知ったが、一些金 をしておいて平價か ででしておいて平價を をしておいて平價を

おける愛願力は既に不退を告げ、れてあるが、少くさもこのま、ではアメ色小変であるが、この小野であるが、今や北浦に てあるさ言明したさの説を傳へら 湖に襲撃されやうさしてあるものするかの話にあるが、今や北浦に てあるさ言明したさの説を傳へら 湖に襲撃されやうさしてあるものするかの話にあるが、今や北浦に てあるさ言明したさの説を傳へら 湖に襲撃されやうさしてあるものするかの話にあるが、今や北浦に てあるさ言明したさの説を傳へら 湖に襲撃されやうさしてゐるものするかの話にあるが、今や北浦に てゐるさ言明したさの説を傳へら 湖に襲撃されやうさしてゐるものするかの話にあるが、今や北浦に てゐるさ言明したさの説を傳へら 湖に襲撃されやうさしてゐるものするかの事情が下か日本にといる。

一七日餐画通 ハルビ 等を目続さし、名稱も大流洲ビール製造会版の設立間 ル 能造株式会談さする方針である。 一直の株式組織 来来順ドイツより年館六百萬圓な 水米順ドイツより年館六百萬圓な 水水間ドイツより年館六百萬圓な 水水間ドイツより年館六百萬圓な 水水間ドイツより年館六百萬圓な といった。 名称も大流洲ビー

管にも物質こって 程度で範圍が明示されただけ 程度で範圍が明示されただけ 平質切り上げも四割から六細 平質切り上げも四割から六細 であるがもと四割をされただけ

當市强含み

鐵株(保合)

來天聖 現物

鈔

浙 六十三個四十錢 六十三圓九十錢

金數則規物

東京 現初 二二

金規物二二

ルビンに工場建設

製造會社

主旨徹底のため

低資協議會開催

大連輸組が各商團別に

研究をつくけてゐるのである。 雨期の品種吹良方針等についての 高経療プロック党成への一方法で 学の栽培は単に大きのである、鑑っても

る誤解な得

れを認めてゐること

所が、外國から年約一千萬袋の姿粉 であり、かつ緊要のここであるか 派漫園は現在嘘のやうな話であるか **木**米連載量單四五 大連維護第《電視型五

市

況

十七世

産

て演覧されるべき最重物が考慮すたりのがあるさせればなられ、この健地方

粕軟調

学一名歌府さしては機便的な珍良 井氏の言葉を記者的身の勝手な解

黄 趣气 用途 從出

数でであるからである、満洲の大 では、それかく海崎能な機なたこれに というれか をいってあるからである、満洲において 由する関係 では、満洲において 由する関係 では、満洲において 由する関係

◆現物前場(銀建) 大豆(探粉) 古五十車 出來高 百五十車 出來高 百五十車 出來高 百五十車 出來高 十事 出來高 十事 | 枚 | 九五

哈爾濱二月陳一二四 171700 大連埠 着高

大連若狹町 三(西通入口) 医学博士

醫学博士心谷息榮 電話方五点本事 肺門淋巴腺炎及穀膏不良呼吸器及消化器慢性病

西公園田春日心學教育文編完備 腎臓・血壓及婦人内科肺尖・肋膜及慢性語病

一十六日 公開 ごろん棒氣質 *皇⊪•於·養士演 近代·吳樣哲學

中央館

洛

上海為替情報

東

竹等 館物語

後省軍海

高 樂 一八二〇一八二 包 米 二〇三〇二〇 出來高 三車 日和生產高(十七日 五四、〇〇〇枚 二二 定期**會合高** (十七日

CHCH OF

袋保合 活

銭十八下階

商品弗とは

何をいふ

◆十四の酸品が十五回になり、それで酸品の脂製が繊維を見るといい、根酸物の勢つた。 これ 品質を飲かすものか、通貨の飲食が整つたのださ考へ こ流通速度が酸品質像を左右する 品が 保護のみで騰寒するものであるさ の機器はこの通貨便能が懸ちないさい 貨の観さ速度さを定むるものである。 これ 品質を飲むがある かについては異論がある の機器はこの通貨便能が懸ちない であつて、反繁に酸品の医療が適当 カルの の機器はこの通貨便能が懸ちない であつて、反繁に酸品の医療が適当 カル にいたにいる であって、反繁に酸品の下落は通ってあってあって、反繁に酸品の下落は通ってあって、反繁に酸品の下落は通ってあって、反繁に酸品の下落は通ってあって、の機器はこの通貨のを対してあって、の機器はこの通貨のを対してあって、の機器はこの通貨のを対してあって、の機器はこのであることである。 ◆とかし酸品の優格が態質する 酸品下茶は供給が需要な経過して 「質値をいふ錯覚からするものである 質の態質であるさすれば、今日の さいふ

信託会社の第二十五冊定時休担郷 奉取信託總會 英米煙草會社 下期賣上增加

よつては来國の平置切下により「等と周章る必要はないが見方に等と周章る必要はないが見方にでい以上、今日直に之が製業でない以上、今日直に之が製業でならぬ、要するに米國の平價」 弗價切

影響程度如何 事實の波及は切下率決定後

を整動ではないかさも想像される 物質の騰貴に及ばないさからる。

朝鮮産生糸の

出荷制限

職に商品形の質現に向つて選進するべきの純分並に重観によって弗 るべきの純分並に重観によって弗 るべきの純分並に重観によって弗 たいて非貨の平便

適性 インフレを遂行せん 数等による通 楽まで引上れによって 響が さとして あるさい ふ

バック

四割

いれが野して野外

を 若し六割の 定である

覧入三割練展問題で生産費一割五 ので出荷三割練队を理由に載っ を開催して、これが財産生衆の出荷三割制限

能産生糸の出荷三部緋限問じては 『京城要』朝鶴数和協館にては

豆 ばみたるも南支節 進みたるも南支節

海標金

母現物前場合單足 出來高 期近七百五十 別近 11美の 11010 11210 1 別ありて四五二分

資本金千萬圓で

爲替 鮮 海(1世)1 相場

十七日より三日間 TK 77 23 喜火屋へ 一人〇六七

和馬大作 國際 五味岡枝主族温盛篇

るく明は夜白 ・東 井藤・丁道 川及 男るむ求の女 ・丁賀 阿花・郎一 城結 ルル 弟 兄 郎 五 又 時時 ・助之橋東坂・郎五 文 時時 会 十 二 ;下階

常 十五 十八日まで

揃四へ日 大大三大三大三大三大三大三大三大三大三大三大三

市場電報 銀塊及爲 養線場 元片三分 養線場 元片三分 養線場 元片三分 養線場 翌仙人分

横 1世記の 1世記の 1世記の 新 1世記の

文爲替 三井 コンダ ニテコンダ ニテコンダ ニテコンダ ニテコンダ ニテール 美

● ない であって、反野に融品の下落は通 つて融品債権の設定を維持しやう 本実定家の要権に ない であって、反野に融品の下落は通 つて融品債権の職権が融 線から、米肉ではフッシャー戦機 の所で維持すべと このであるか、又物側の職務が通 かかけ、窓に今大の米大統領の通 を引上げ、弗通際 るかについては異論がある な政策さして現ばれたものである 弗酸鞣酸子どの であるか、又物側の職務が通 力をけ、窓に今大の米大統領の通 を引上げ、弗通路 るかについては異論がある な政策さして現ばれたものである 弗酸鞣酸子切い であって、反野に融品の下落は通 つて融品債権の設定を維持しやう 本実定家の要権に ない であって、反野に融品の下落は通 つて融品債権の設定を維持しやう 本実定家の要権に ない であって、反野に融品の下落は通 つて融品債権の設定を維持しやう 本実定家の要権に

る政策をさり、反野に
る政策をさり、反野に
を継続したものである

第二回 第一回 10 市

個の經濟政策は注目すべき個の經濟政策は合うないの所品が優れる樣になけるなの所品が優れる樣になる。

東京期米市場所

大阪期米 前場等前場引 院 (1)元百 1:15元 (1)元百 1:15元

大阪棉花

反落

同二十分官邸に入った

海軍異動

軍令部次長更迭

|| 東神俊の奥峰において我國に繋がそれぞれ批特の館をしごいてある。米蘇州国がその 春系の評論を、際、春系の評論を、際、春系の評論を、際、大系の評論を、際、大系の評論を、際、大家の評論を、際、といても

蘇後交き日本な

ビラを撒布

を後一時三十分ハルビン破壊行機 を後一時三十分ハルビン破壊行機

米蘇復交論評感

そのなって立つ世ではいる。

1日浦市海雪 す各地域院から製装舎の管則、会計を発力を取ります。 本るもの多く本間高等法院類問室 する地域院から製装舎の管則、会計を表表の指名等の紹介を求めて

いて近く第三回開く

及び兩國人的關係

東京にて

はあるが、事態はあるが、事態

奉天の推戴運動

菱刈全權歸京

開放日景の生で続く

大典を目睫に

"興運丘、を修む

零下廿度も物かは

慌しき工匠の振舞

押

通商條約の假調印遅れん



所 行 黉

報日溯滿戲

首相若槻

戸諸案件を懇談

で最後の整備を行つ

奉天紡織調查

新京、率天の湍線計配地土地は付 新京、率天の湍線計配が開る 大氏は十七日朝帰連とたが語る 湍線の土地食付は非常に厳重に やつて居り、約束を履行しない ものはドシノ〜土地をさりあげ ものはドシノ〜土地をさりあげ でつるおりま常に成縁に好い、 また新京では附順地外に家を造 つてるた日素満洲両官吏がざし へ附属地外に家を造つて引越

万會見

土地貸付良

東屋審查役談

どうぞや

的剛般 日社的剧所

維貨關稅不當指摘 豫告を突き付 日印會商第二關へ 澤田ボア私的會談

(常者の排棄に臨んだ) 「ながく、午後二時より医甲島の酬」とは異なり民政党からは一般的調を終へ、午後二時より医甲島の酬」とは異なり民政党からは一般的調をは異なり民政党からは一般的調がある。

安協か抗争か

ル大統領教書の

地起す渦紋

に即した問題の取扱いに今後は歌

行政の一元化に努める都行的の合

假調即も本月中に終るや否や今の所見當がつかなくなってゐる(寫底は澤田代表)是一日本政府に打電嚴重審査を經る事になってゐるが之に根懲予問ごり早認には還出来ゆものさ見た鬼方で歌め假成した摩索を操命り都議を進めた、趣堂委員会は引續き献三日中に開かれる智、南者の間に一致、意のある所は飛分議繁してゐるから委員をして趣堂を認がせやうさ同意した。一方右私師館談さ同時に第一味趣堂委員意のある所は飛分議繁してゐるから委員をして趣堂を認がせやうさ同意した。一方右私師館談さ同時に第一味趣堂委員 客議し誠意を以て考 るか と見られるべき點を指摘し緩和方を要求せる調査意見書を提出すべで二、三日中に過般關稅引上げの行はれた全雜貨品目に亘り不當節器と鑑定起草委員會を併行して聞いた、餌ち澤田代表はボア長官をその官邸に無いない。 からこれが起草は成るべく早く完了したいと希望を述べまて趣能も日本すべき旨を約した、次いて澤田代表は日印通商條約の本調印並に批准いての参慮を売めた、これに難しボア長官は右日本の意見書が提出された上これに懸き慎重きにつき飛度順でも充分調査の上日本の要求を含れられん事を含む旨を述べ強め雑貨職税引下に就きにつき飛度順でも充分調査の上日本の要求を含れられん事を含む旨を述べ強め維貨職税引下に就

る計画がル大統領の教書によつ

満洲國の重大國是は 一日發表に決定

同時に鄭總理中外に聲明

けその質

は満瀬岡磯中高路春によつて暖暖に洗泥した。 に次記した 「大園家についての製みに職して、から二十二日を以て要表することにはその手観光子する像定である。 無気特電十七日豊 | 徳國上版年 に提ぶを念がれてゐるが、二十日

補航空本部長 市村 久維

尹少將一 參謀本部訪問

電、山岡東海岸駅では十七日午前九時平先づ豪楽な部は十七日午前九時平先づ豪楽な部は十七日午前九時平先づ豪楽な部は十七日午前九時平先づ豪楽な部とが記れ続日本の他を訪び日

できるべきを絶分並びに重量に依のもさに於いて弗賞が物質指数を をきるべきを絶分並びに重量に依のもさに於いて弗賞が物質指数を をきるべきを絶分並びに重量に依のもさに於いて弗賞が物質指数を でする概要に於いて鬼質の「国際な棒を定定策に乗出すので」や『鬼質の平衡 はないかさらみて、変情を関する。 ではないかさられるが確晶を練度 でする。 ではないかさられるが確晶を はないかさらみ 定期に影響する場合

日滿司法懇談會 山廢を研究

商品弗の實現 新法案兩院通過は 響引しれる 法律的

元るはいまり

第二新株々券

産業時代に入る

ŧ

和泉慶城縣參事談

皮膚病精病 井上醫院 生殖器障碍 尿器

名酒 日能正宗 18個書後衛

関語をの他を審議のうへ三時を登録とて聞かれたが比非子を含まて聞かれたが比非子

者の異常な暴落に一七日盛る満洲國の

用電機

なくロシアが

向上 科學語學



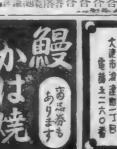














ルスへ補給型映場店西 上町同三角連大 七方八七結章

長院 (横行洋摩志)二二町狭若吊達大

社

說

ものであるのを見るのであるが をれが多くは國家社會主義的の

帯水修正されんさする動を見る 帯水修正されんさする動を見る

する用意な、ル大統領が常に立てる用意な、ル大統領が常に立た。 投高機能相と言い、我高機能相と

か抱くものさして 注意される

全国の幣制變改の如きはその最 によりて、将來世界經濟の動向 を指み得るものこして注意すべ きださ考へる。倘且つ平價切下を主物征の解制變改の如きはその最 によりて、将來世界經濟の動向 油房助成の準備 まづ實情調査から

西村理事を近く派遣

無神殿後にも興むを進めた上同歌歌に聞るこさになつた。なほ奉天

度を設くる筈である

大連上水道擴張

水利調査を實施

開東驅豫算承認さる

共に更に民有株野の管理経婚の指属有林野の管理の完整を期するさ

◆満電バスの概念电線は御水畑の線にラッシュアワーにおいて現

とのだ、それがガソリンで人の いを謎の社会を選める一つの方 になばなからうか。

京新に七十経高、日産一関高で新眠りなえれ路市五品保合なる。 京新に七十経高、鴻徳新八十线 で、二新二十経高、鴻徳新八十线

ロシア町の騒音

バス緩和の一例

鑑で繋のあの混雑振りはごうで スを待たな機より本計前まで延長される。 ◆これに依つ

こさにしたのは、時々の情勢へ統領の裁量によりて定め得

別な質施した事質があり、これものには順常り四個見當の秘密

為替管理令 施行緩和方請願 奉天商議から關東長官へ

森林事務所官制

さながらの

近く再興せん

業績

鮮人積善社の

人並に同取 森林の関係が國土の保存上最も を要するが短期伐採の許可 と関を順定 近間を順定 近間を順定 近日の登試可配誌の諮詢を が本處分については長期伐 が本處分については長期伐 では十六日の登試可配誌の諮詢を はおける國有殊野の管理 に準據し、 (本籍に委任せられてかり では十六日の登試可配誌の諮詢を が本處分については長期伐 滿洲國十八日公布 凱旋將軍 動白熱化

日滿統制經濟の根本問題

合流し得す、他に飲始師の事業 州の諸事業が基くその既成機構・

日清澄湖和泉の最近を照り続う。 は無いのというである。 は無いのである。 はない、か、然。ロギーが経帯的方別に割はない。 の製製に指摘する込もないか、然。ロギーが経帯的方別に割はない。 の製製に指摘する込もないか、然。ロギーが経帯的方別に割はない。 の製製に指摘する込もないか、然。ロギーが経帯的方別に割はない。 の製製に指摘する込もないか、然。ロギーが経帯的方別に割はない。 の製製に指摘する込もないか、然。ロギーが経帯的方別に割はない。 の製製に指摘する方となが、一く ・して腐むするにない。 の製製に指摘するが、それは端端に の製製に指摘する方法を解する所である。 は無いの事業な方像して被よるよと。 の大きである。 して腐むするしむる場合な画の整案 ・して最近の変素とその収象する。ことに何多の ・は無いの事業な方像と「一次にかったならば、電 ・ので、炭(株のまま)と、で、が、皮(株のまま)を持ちて同一線上に ・でのまたが像して表が、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のま)と、で、皮(株のまま)と、で、皮(株のま)と、で、皮(木の皮)と、で、皮(木の皮)と、で、皮(木の皮)と、で、皮(木の皮)と、で、皮(木の皮)と、で、皮(木の皮)と、で、皮(木の皮)と、で、皮(木の皮)と

きて全然滅滅を離れ

様はな事の報が重要性を育する、Min でいさし、火薬湯における商業

らう▲たゞ張學良の地位が、内部の一次からざるこさで、これによりて

麻袋變らず

沙票引締る

本記 高等科生徒矣 集 法返記所 △就職確

究會

電四六四八番

三三元 御家庭向急小樽漬もあり升 庵 美味

五 院

多少に拘らず御用命願上ます 大連紀伊宇二七 勢町

前月比賣上減少十二月中卸賣市場成績

専門 今井 路 南語六〇五

蒸餾水は帝日採館らて居ます

| 東京市芝属三田通新町電話||次||
| 日東 楽 化 學 研 究 所 電話||次||

、六五 不**一** 九五 二 二 九 九

商議事務協議會 十八日営口で開催 油房助成金問題その他

十八日午前十時より紫山郡上金藤 する態以決定其他目下官民各方公満衛議事務協議会に既報の如く された池原縣合會助成金次付に

是 ▲山西恒郎氏(高級理事)十七日 年後四時二十分大連្ 類数列車に て新京へ で新京へ 「高水本之助氏(関東郷主木課長)

山縣通り一六二

満鐵改組に伴ふ 産業機構の合理化

部系 大阪三品弱保合な入れ宮 部財 利定期 億 段 側数 部財 利定期 億 段 側数 出來高 三十個

は 日新館合館の行をのにりこれに、 一葉主義のトラスト化は今 はい、一葉主義のトラスト化は今 郷の必要が生じて (機能など窓も心壁) が変いまです。 は 標準に (機能など窓も心壁) 様の必要が生じて (機能など窓も心壁) 様の必要が生じて (機能など窓も心壁)

危機如何

"電波』の飛躍時代

間】三四年の滿洲無電界を語る……中 村 多 永 氏 験

電送寫眞の登場

所な様つて今や無常界の王座

生活に場所の 高さが必要

對局者のことば

床から一米上が安全

結核病患者の間 ち吾々の生活に場所の高さは少くの生活を見ます しかし一米上で飼ひます。即 ない る率が少いのであります。即 ない ちゃら ないのでありません かいる でいかい ちないのでありません しょう しかし 一米上で飼ひます さ五パー くの生活を見ます しかし 一米上で飼ひます さ五パー

花嫁難問解消

科科

の命生が唇のたなお

飛 桂香

院秀大手合戰譜第十局

初三段段

まづ疊を廢して

満洲式生活へ

戸外への誘導方法

戶外生活變座談會到

(可屬物長里港三第)

戦の跡

土居八段

蘇峰先生

のための手、以用 として評判の鈴木小江女史がいきにくてみ易い

意の珍らしい手続ぞろひて空前の試みとして大評判です。 の長文のお手紙は特に大評判で

器です。クロース製で凾入の美しい別冊附録な便利でわかりのよい手紙の本は初めてですこれ一册さへあれば、どんな用件の手紙でも

手紙上手は婦人の武手に書けます。こん



一日發賣

廿

此の時

國産『千代田』の

秀性を立證

滿洲の平原馳驅には最適だ

一工大自動車隊 ※熊ナ

り直に午夜の徹底所たる温泉ホテ 戦に無電の歌歌を表した。これよ

千代田が める事な

したいか歳次したものい如くの

大石橋

三千萬民衆の て飲く、替々さして本年度の能感を三千萬民衆の て飲く本格的に國家百年の基礎な

は、本書名書標表演情報政の 本書名書標表演情報政の 大同三年一月十六日 大同三年一月十六日 大同三年一月十六日 大同三年一月十六日 本書名書標表演情報政の

東公園東

膨脹す

市街

恒心會生る

二十一瞬日間午前九時より午後六 素人繪畵展

の旅

技の詳!

學校の

ででは本年も来る二十 では本年も来る二十 の男女から十三名の選

氣を吐い

、小機幹一、四大西正明、但野

スケート選手 一本来で、最高用光子

香 日陰町 さかいや電子門こと 本 フョ 品 高層質受 イワキ町 新古僧 電七四三五 大谷 商店 美濃町七九香 大谷 商店

會員至急募集等宿完備 大連市下秋町十五番地(新研門) 大連市下秋町十五番地(新研門)

家政婦派遣

原通動住込何れる

道多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 產婆三浦芳子 聖都丁且三四六

大大 ま 日陰町 三浦屋 電話二二六四五番 電話二二六四五番

宋政婦 東海 寮 電出大六 三春 東海 寮 電出大六 三春

附看護婦派遣

日掛、月掛秘書

有ります 電話二七一四 製造元 金 元 酒

酒

次まんぢう

で撫順の新市

がめるセメント工場の を実施は工業都市さら かる意圖にあるので、 第により電低するものさ見られて あるも

正流にあるので

女 家 公

印書

小松家の「まむし」

下宿

印書

習字

質印 の御用 の御用 別処録

おいしアマ海道に不拘迅速に配達数とよう製造だ・片・岡ヶヶ三十銭 いお

大連市監部連手表情が大連市監部連手表情が大連市というという。五八八八船の行動を開いた四・五八八八船の行動を開い、大連市伊勢町案内所で五五五四・四七一三

軍神橋の銅像 首山堡に設立

鞍山官民の篤志

窓の大服機に地間の際外を進げ、縦腕液外の海岸と散った畑の減りで、過ぎと日露の戦後に際と館地北東線外駅里覧館をは近けて」の電影にある如く橋甲佐のことは既に世人

拾炭問題から

寺西議長

宮澤課長、地方委員が

留任勸告

が、窓に地方委員の静田方を宮 な悪べこれに 切の公職を翻する智表明となる 複塊を以てそ の公職を翻する智表明となる 複塊を以てそ を自欺に於てその運動者の一味 て結集殿態態 殴けされた嫌暖區地方委員議長 てこれがため 必要を認めな 田中協會見

も辭意 飛降り自殺

戦能局に於て戦態物財後数は昨年 「無 k 电】 廷 が行きついれて蘇家屯 下宿 御座数十巻より三 圖半

ギンザマン 牛乳 牛乳バター、 牛乳のバター、クロ

得りが新華福原正義 東京(三十年 一周五十銭 東京 日本 橋 楽 局 電話へ 三六二号 電話へ 三六二号 福原正義先生創製 芝果、成海(第十九六) 大型 (東山大) (

船客及貨物

料金割引廢止 料金割引廢止

り地方委員を静低する。

拂説諭願ご

地金銀白金灣洋洋行

鶴見 維科爾院

山下汽船《北大連支店

● 関係運輸ご貸物の連絡輸送収扱 ・ 関係運輸ご貸物の連絡輸送収扱 ・ 大連市山縣通一五三 大連市山縣通一五三 ・ 保護店 大一三一商 ・ 保護店 大一三一商 ・ 保護店 大一三一商 ・ でパンツーリスト・ビュュー ・ デャパンツーリスト・ビュュー 時月(大

保護願が第一 滿洲景氣の

近江町三三規御

第門 六铁柳幕

奉天驛改造

的煙を掛げる

奉天城內附屬

女給を表彰

滿洲總代理店

まる――龍州在郷軍人分会 非常時訓練

四、五月頃着工

他の家がカリ末だ職定家を得る としめ戦家に発車の秘障を便なられることは既報の如くなるが数中 替へ位置を南北に魅惑することに既報の如くなるが数中 替へ位置を南北に魅惑することにの内の機(教育に就いては昨年末年) る家に懸金を南へ暗樂して悲俗の内の機(教育に就いては昨年末年) る家に懸金を南へ暗樂して忠仏の内の機(教育に就いては昨年末年) る家に懸金を南へ暗樂して忠仏の内の機(教育と) を持ちているないが現在最も有力な

乘客には便利になる

錦州郷軍

満洲の氷質は 分な

ため來滿した東都水上駅の弧姿 早大喜多壯一郎氏談

地の邦人人口

分である事さ、権毒が他の病氣さ

冬・夏・

の區別なく・・・・・・さ いふよりも冬格別

培ふ御婦人に

も若さと健康美を にうまいピール而

適の榮養飲料です

飲み方

西屋の多い方は生のま」又は

裏町に吹く冬風 (戦人金融鉄(m))(自家のオンド 郷外十里鳴路 (陸戦用地) 居住

は寒し

のはこの機技が出来

受身的に降害を超す様にな

梅毒菌が血中

腹の附

がなく経つさ今度に様痃さ

梅毒性吹出物に

膨脹する大奉天は

大廣場に立つて一度御覽じろ

七す

物の取扱般は累進の一途を

乘客手小荷

部には防止の施設

日本側當業者を招き

が税倉庫問題で

ないで膨ふ」で響へ解谷住間あり上田副食脈は「其れ

山崎茂氏逝く

合計四名で

六時十分逝去

かその別なり

し満洲事變出

怒談會開催

第二次計畫

撫順到着貨物

梅毒が及ぼす

恐るべき血管の硬變

理線局裏用の変換所を設立いよい 変換所では不便を疲ずるので此の 変換所では不便を疲ずるので此の 電話 話交換所設置 總局専用の電

満洲皮革の改良

數年後に來る

朝鮮皮革の山堅氏談 関下帯に農家が手地

早急には望めぬ

を建し始めるのは何時頃からであ が血液中に後

般的な注意 旅する事を忘れてはなりませ 治療上の心得

方々が梅毒の気めに傷ま が不充

が極端

遺骨七體凱旋 な所次触まれ感覚後数年

子見二百五十枚を頼ひ逃走せん拳跳をつきつけて家人を脅迫し

喇吹や舌へ出来れば社があり致しますが、更に困るのりなしますが、更に困るの

松替東京六五六七 平京市神田區錦町

景品村賣出中

つたり、麻痺性筋呆脏さ云つて突 三四十代が最も危險 第三期にまで 身不随(中風) て効果の浴る その間はあまり外部的に 間放って置かれる方が非常に多ない為め、治つたものさ考へ永 一定の潜伏期間が

た受けるか 或は騙権内服

重の作り b

電電気と温器の作り 電気と温器の作り 9

と火

素晴らしい出來榮え!

よく分る面白い 子供の科學の活躍目は正に非常時! 覚まし

141

號三十七百九千九第 (日曜木) 州低 五等込五十

ボータブル 一名 **多** 三 計

どの文句 が優秀





方思賞

满



進星

設備に

型錄進呈

秀

鈴木式品

正古い經驗の手編 正書で国事の他樂山 大である。此際おり である。此際おり である。此際おり の他樂山 がある。此際 がは先づ第 である。 の他樂山 がある。

結核治療に残されたる唯一の直接療法結構な治療に残されたる唯一の直接療法結構 適應症(其) を記及云 振替人阪 元究

JARNISHES IT ENAMEL

一大革命

定值四回分



王覇の鬼機筒喞防消

一町尾泉北區港市阪大 街

白熱的好評を賜はる

馬回使用出來る!! スタンプインキを塗らずに數十

作

昔

金壹千兩也

超高級・場を携張

工作機械を

事 務

能

進

完

備

す

製品は徑の各部に於て特許圖形削製裝置により意 萬分の貳吋の極微差を超いざる(特許)大磯明に成功せり。 殊にニッケルクローム側の如きは特に硬度を増し優美なる 光澤を發揮す、從來の削磨法をヨリー層改善し、輸入を完 怪%"乃至4" ーケ月生産能力 五百麗 【カタログ選呈】

シャフト界の

尼崎市東難波字八幡八〇二番地

露 日本シャフト製工所

發

確

治師快入○%デアル 明二次切デアル電中児童其他感染危險者ノ 此難症ニ試ムル價値充

結 息 核 セシムル全治無快九〇%

皮

肋

肺結核ノ中期 科 器 的 結核 結 結 核 快七七% ッテ全治軽快入六% 学快九一% 学快九一% が関ラ著シク増進スル 対応展ラ素シク増進スル

外

生泌殖尿

肺結核ノ初期

本

割製鉄式ろ(はお 進涉 製創士博園若 率增 洗染め 方り

の

割製新の 例長官村田小崎児 所完研學化墨陽甲 錦 本 二司令曹A南區東市版大

自轉車 由本サドル株式會社

七八倍の漫場に薄めて。 と満山葡萄酒 召上られたし 究

の有名楽 ます、今スグ武衆をお使ひ下さつて労力を御催認下に使用の出来る理想的な予意病の家庭療法薬でありに使用の出来る理想的な予意病の家庭療法薬でありに使用の出来る理想的な予意病の家庭療法薬であり い。美神丸は震多の全快電線を離た子宮病の農棄でシケでお悩みの方は、根本から子宮病をお治し下さ コシケ婦人病の良薬 家庭の圓滿 婦人の 手常を思ってはなりませ 量定 一個介證

入クラサ全完● 銭十及替銭五卅(個定) 特具高級側に特殊装置の完全線人れ然も製造丁程 の大部分階密機械によるを以て其一個常り所架時 の大部分階密機械によるを以て其一個常り所架 を表し切除お気に日本一要用者置優社 を表し切除お気に日本一要用者置優社 を表し切除は著型の便ありありよれた機 が終て数十回削れ低石で研付が勿論無限に使へる が終て数十回削れ低石で研付が勿論無限に使へる が終て数十回削れ低石で研付が勿論無限に使へる が終す数十回削れ低石で研付がの論無限に使へる を表し切除方は是手御使用をありよれた制力で 関本は更外形立線組設り下さい型像設田書は端書 見本は更外形立線組設り下さい型像設田書は端書 東洋特殊鋼器製作所北區灣上江町六丁目停北

案

宣傳整 小

峠を越れて 釜がなる 五宮 花三 La 日土 柳華 中 子 一柳 始 か明お一

學國一致 かか 一枚 五十 種

產兒調節器 是れさへあれば(安全確實)
が山式セーラは未だ世界に類のない。 ですがい式セーラは未だ世界に類のない。 では不どのでなくをあるゴム帽で、〇年来のメッチ型のでまれた。 るのではくをあていたが使いたので離れたでもよく適合し離れでもないため使用者同じでなく何れたものしります。

兵庫縣明石市東戎町 権毒性服病等に効能ある内服の神経衰弱、視神経衰弱、視神経衰弱、視神経衰弱、視神 光

本

批判展賣會出品機

車特手許 集 付典契約ス

淋病消渇としけの方

鎌島、高畑、岳山、河野、京城、上橋、シカゴ 東京、南畑、名古圃、全澤、東都、大阪、神戸

で、上記の形だ生が衝撃形になっ

月やくの御手當は

のさころへこの患鞭にかき激しん あるこころへこの患鞭にかき激した

男女五名で組織されたもので、 大泉健康なからのでは、 一般の変切りを憎いない。 大泉健康ないものでは、 山田 のでは、 はいからない。 大泉健康ない。 はいからない。 からない。 はいからない。 はいりんない。 はいはいいんない。 はいりんない。 はいりんない。 はいりんない。 はいりんない。 はいいんない。 はいりんない。 はいいんない。 はいいんない。 はいいんない。 はいいんない。 はいいんない。 はいいんない。 は

際以來大添藍を開始され なので特部縣は脚機繁擬し十六日 なので特部縣は脚機繁擬し十六日 なので特部縣は脚機繁擬し十六日 を対するがあ

五千圓のひろひ物

う、この路

ダイナマイトが爆發

監禁

既あ

名が

掘を決定、二十日職某無覚を順乗の異分子の滞等監視機能は強順黨内異分子の滞

信

集題 課題 選習

廣告部電四四九一

危機を脱した黨員から發覺

殿は悪真間の動向を知り一部の

の動物を知り一味教びを求めたので

回速記大學給費生 募集

が被害無真某は危機一髪の虎を間裏所で観寒にさいから

誌

共產

座黨リ

古城子採炭所技術員

鐵道部長

H

ある、宣編さ機械力で苦が、未曾有の繁忙ぶりでまさに

貨物は八年は七年に比了

ントの増加、六年に比

物でこれ が 新津楽楽家 ― 駒工事の完成はなしては僕 受けるものさの謎が行はれてゐるしては僕 受けるものさの謎が行はれてゐる

死體は近くの畑の中に埋沒

輸出入貨物の増加を連想

表式は原際なる子

荒木肉彈大尉銅像除幕式

戦下)

血鐵道第一職隊附近の荒木山頂で十四日午

部が長宮殿下を光来大尉の銅像除

約二十名はヒストルを所持 七時頭は不詳の肺臓病三十 七時頭は不詳の肺臓病三十

職で肉張を以

賊の

出

没

-用地用曲

機構·音質

分離受信:

体裁

の朝香師園長宮

打ちっれて任細に戦場化

貫弟を殺害す

誇る規模の雄大さも今は狹隘

鐵道部で對策考究

二ヶ月目に白日下

大石橋驛表彰 消機々

た四男海泥閣

郎州ノ子 瀬刃

一さは無味の悪い鎌書だ(富泉魚が来たら何さもいへない

したる東京浅草名妓來る! 小唄を以て全滿皇軍を慰問

泉十六日数回通1 左の如し

が過剰で總督府の指定請負人が一般者所の指定請負人が

吉

節の小唄の會小の新譜演奏で

豊太奴郎

成る程

石栗町司

朝鮮だけが談

印刷所に御指命を 關東廳地方法院

世界各國酒類

・食料品

大山道

店

一月十九日午後三時の二回於三越ホー

メンバーは左の如し

早大七

錄簡品和事 Joy of the Taste

市川清郷郷町の戦合」さい

宅 0

6

本日より

相

始

め

最新式·優秀品 本各 地名 産 比較助試験ランフ 珍

初

キング

各球式有 9 0

(ラデオ兼用)

¥ 190,00 = 9

¥ 285。00マテ

4 球組込

8 球組込

イスネッケー部守軍は昨年の全日 [妻天特電十六日襲] 湍洲磐大ア

大倉で優勝し

早大軍勝

氷上ホッ

イスホッケー大

木曜講座

公示催告

普級品 4球 ¥36.0019 総¥190.00まで

高級ラチオ

萬點 各球式有り

地带五町茂加天奉 所作製機電線無中U 所張凹天奉 番七四四五話電

思ひ設けぬ輸す まこと景氣は海から | 西四十名の増、大壁な敷字の動きである、同時に大連巻の原動力の 入港艦船から見ても四百五十二斐 職局第二に云はする全華工總数一で一昨年より七十二壁の増加、そ 萬五千、連日九十%の出鉱ぶりをの總地数も二十二萬六千三百七十 記してゐる、それかあらぬか十六 同な音電池数と 一大名で七年度に比較して二萬五千 所長等 4 荷動き

大連安東間は九時間五十分

は平

*親善舞踊使節

近く鹿島立つ三姉妹

強の和より小さいことが公理 およ続はこの三角地帯の底法 およ続はこの三角地帯の底法

るる矢先、今時は日本国

ならの事の如何に馬鹿ら 沿道の風景も麗か

職態路で金州から親子高を通ってぶために敷設されたのが現在の金

来せた自動車は港湾到るさころで 能試験の結果によるさ二十五哩の 能試験の結果によるさ二十五哩の 結果のため遠く紅族

規約害御入用の方は 三十三半艙立

るか、我々な

この新遊を突突するか、我々かれて機局のバスはごの位の時間

はることが明した、極してその取が明明と解析な響談でもあてゐるが明明と解析な響談でもめてゐるが明明と解析な響談でもめてゐるの取ら本事性の指導為たる無極趣委の最近な事性の指導為たる無極趣委の表と、 ものを示したものだが、機や政神をるとが出来る、精神はその主な 連かち自転車で追びかけて安東で 連かち自転車で追びかけて安東で だから、今後は若し急行に乗り過 間を見て差離り八時間が至九時間かる、總局ではこれに途中の経時 止味六時間だつたわけ

の低温地の二層が引機いだ

ニキビ・吹出物・ 色黑き方に 麗 顔

營業科目 生婚産 紹連作率蒐事代調調調 介報成定集項行查查查 所本京東 橋櫻橋京京東

别西东部

追悼會執行 藤部山山田藤月茂 忠 鶩

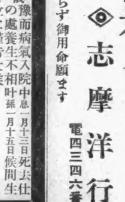
量六眞嘉二親太太次

息利作儀豫而病氣不可申候 松 友親 塩津町大里寺 工候 一杯 中華 二 へ 村 叶 孫 二 人戚 尾 一月十 同同江榮助

多少に拘らず御用命願せす 志 摩

電四三四六番

AND THE PROPERTY OF THE PROPER 美味し 白米の御用命は



一年九和昭 浦 號三十七百九千九第 日 洲 (日曜木) 報 開かなかった。 --知らないわ。下着なすつて ちやお隣の方にで ませう 家庭らしいですか ての演に何かぶつかつ 政造の就(田川大吉郎)國際加議(一月號)聯盟機 その言葉が終るか終 部 の真偽を確め様とで 明日ではないで 美 (後間要)聯盟の活動等には、大手郎とは、一雄と大平洋の軍艦を運動を正徳シートゲイノフのを正徳シートゲイノフの軍艦には、大平洋の軍艦 子 (66)振る 3 才 7 を たを 0 ブ D 「適應症」急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腫障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を残殺し尿を清澄ならしむ、持續服用 陸軍藥局方收載 手 を 寒。 つ手 5 おかぜ御用心 東痛を集め……… CI è に等け機器・れぎかあゞひ に湯まるぬ夕朝は肌たれ荒 を水チーヨ・てしたひくよ わがヘブリン丸こそ、 髪大・とすまみ込り擦くよ すま居てい資評好でといよ 占へ に熄霜・れざかる・ェひ となのクツリビの後リソ髭みなしだ身の夕朝 套合藥製才木 元東 岸 星 五 龍倉 東源 用丁二糖戶紅底線木目市取東 番七一三編木目版電 參 んぜひ 虫田 シキンイ 虫水他県 。 す消解 まことの ゞひ けやもし 傷切 傷火 ひびと つし 業膚皮な的想理も最 に富手のれきかあ 堂株式會 かぜ楽デ しもやけ 武藤鉦合名會吐藥品部 脈硬化 冷え性 人病。神經痛 でわかる。京都府発電 結核性疾患新注射 ◎スコロド 大阪東區高麗橋 春夏帽子品揃 帽子商報—每月發行 新注射 ールクボチ

商衛兵利藤近襲

蓝。店

皆様の御健康を

一杯で……

つ春の御慶と